

問43 今後の山陽小野田市のまちづくりについて、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

※今回のアンケートでは、回答者1,183人中369人から、のべ462件の自由意見があり、回答内容を基本構想に掲げる施策の大綱別に分類しました。掲載にあたっては、個人等を特定する記述の削除及び意見の主旨を損なわない範囲での字句の修正を行いました。また、特定の個人及び団体等に対する誹謗中傷は掲載していません。

■まちづくり全般について（92件）

○40代共稼ぎの夫婦だが、意見を出せと言われてもそんな機会も時間もない。税金だけ納めて自分達の満足なまちづくりになっているのかすら分からない。仕事をしていない人の方が充実した生活を送っている様に見える（施設の利用、スポーツ、公民館活動等）。これから老後を迎える年代の人の意見も聴いた方が良い。

○結婚して本市に転入したが、同級生がほとんど県外で就職し定住している。私も今の仕事がなければ県外へ定住していたと思う。今の不況の中、企業誘致等は困難だと思うが、子ども手当、住民税等手取り早い生活にすぐに効果のある施策で転入者増を狙うのも良いと思う。小郡の職場まで車で通勤しているが、下関から山口市は十分に通勤可能なので定住が考えられる様な魅力あるまちづくりをお願いします。

○「こういう市にしていきたい」、そのために今「こういうことをして、ここまで実現している」とわかりやすく、はっきりと見せて欲しい。他市をマネすることも無いと思うが、宇部市は文化や環境に取り組んでいる姿勢がよく見える。山陽小野田市も環境の分野だけでも1本筋のある取り組みをすとか、文化面でも「ガラス」を広くアピールすとか、核を作っても良いのではないかと思う。

○市の負債は減少している様であるが積極的に打って出る部分もあって良いのではないか。雇用の確保、魚や貝がない海を昔の様に蘇えらせる「つくる漁業」も一考すべきでは。働く企業も少ない。埴生地区は子どもが皆出て行って老人ばかり。昼間道を通る人がいない。

○一市民として大変お世話になっています。今回のアンケートでは良い勉強をさせていただきました。私も今のところ元気でボランティア活動として市内校区を参加させていただき、皆さんとの交流にも励んでいます。市長さんも日々努力されていますし、山陽小野田市も良くなっていると思います。私は高齢で先が短いですが、子ども、孫と将来のことを思うと、この市に愛着を持ってもらいたいと思います。立派な施設も大事ですが人と人とのコミュニケーション（対話、声かけ等）も必要ではないでしょうか。まちづくりの意見にはなりませんでしたが失礼しました。私は今の山陽小野田市が大好きです。

○自然の美しい山陽小野田市です。歴史観のあるまちです。これらを活かしたまちを作って下さい。

○・低所得層の税金を増やさないで欲しい。

・若者が帰郷できる環境の整備～働く場の確保や雇用対策、子育て支援サービスの充実、地域福祉の推進に力を入れて欲しい。

・地域住民（特に高齢者、障がい者、乳幼児）にやさしいまちづくりに向けた環境整備～支援体制の充実や福祉サービスの強化及び福祉機関との連携を密に取り組んで欲しい。

・インターネットを活用できない高齢者等への情報発信の手段を多角的に行って欲しい。

・災害対策～マニュアルの作成から資料配布まで、住民への情報提供や備蓄品の確保を行って欲しい。

・魅力あるまちづくりに向けた取り組み～観光産業やスポーツレクリエーション企画の充実、婚活パーティ、独身者への支援など

○・議員、職員の削減

・老後の生きがい対策

・若者が定住できるまちづくり

○旧山陽町と旧小野田市の環境が大きく異なる。市全体としての取り組みやレベルアップが必要。

○人口増加は望まず、少ない市民が快適に暮らせる行財政を目指し、残った市民が良かったと思えるまちづくりを考えて下さい。

○合併をし何かしら全て小野田優先と思えて仕方がないことが多過ぎる気がする。平等の考えでなくてはいけないのではと強く感じている。

○何といっても人口が増えなければどうしようもない。お年寄りが多いので気持ち的にはのんびりしていいが、商売をしているので若い人が増えてお金が回らないと食べていけない。もっと人口が増える様に策を練って欲しい。

○山陽小野田市には新幹線の駅があり、宇部市から見れば交通のアクセスが非常に良い。私も長らく新幹線通勤で通勤時間の短縮化が図れた。厚狭には10年居住しているが、厚狭駅前には南北ともに全く開発、再開発が行われておらず、折角の市資産が活用されていないのは残念に感じる。私が厚狭を選んだのは交通の便が良い点であり、高齢になっても住みやすい点で考えた。

この様に交通の要衝にあつて、人の集う買物や生活の施設が全く整備されていないのは、どの様な理由か理解できない。山口県の顔となった新山口駅も20年前は田畑の真中にあつたが、街が形成され現在は中心都市となっている。下関市、周南市も同様だが、新岩国と厚狭駅だけが全く立地条件を活用されていない。

今後の高齢化社会を考えるうえで、都市機能は交通アクセスの良い場所に設置していくべきであると思われる。私の母もねたろう号で厚狭に出てくるが、駅前には買物する場所はない。病院もない。車を中心に考え施設を置く時代は終わったのではないだろうか考える。今後の10年を考え是非一考願いたい。

○先日、佐賀県武雄市のまちづくりをテレビで見た。フェイスブックから通販をしたり、見ていて「すごい」と思った。市長のやる気を目にして感心した。山陽小野田市も活気あるまちづくりをして欲しい。

○帰郷したくても働く場が無いと、仕事を求めて他県へ出ていく若者が多く、私の子どももその一人である。仕事があつても何年も給与が上がらず将来に不安を抱えている。唯一の救いは災害が少ないこと、安心して住み続けられるまちになる様に望んでいる。

○昔の小野田は公害もひどくて住みにくい所だったが、今は見える公害は少なくなり、今後も公害の無い住み良い山陽小野田市にして下さい。

○・厚狭にも気軽に遊べる体育館を。

- ・市長に個別に考える会は公正さに欠ける。当選したら廃止すること。
- ・国民保険料が高い。

○・大型商業施設（買物～ホームセンターから映画館まで、特に手作り商品、食品）を作り県外、県内から客を集める。

- ・スポーツ振興による市民を健康に導く施設または各地域の学校、運動広場を解放する。グラウンドには芝を張る等。
- ・海、海岸を利用した施設を充実させ、オートキャンプ場、きらら館とあわせて自然環境の整備を行う。(海のレジャー、マリナー)
- ・メイン道路の幅を広げて通行が便利になる様にする。県道71号線(国道190号からマックスバリュ小野田の間)を2車線にする。
- ・焼却場の新規建設、高温処理できる施設。

○財政が逼迫していることを理由に高齢者にも若年層にも冷たいというか、「血の通ったまちづくり」がなされていない様に感じる。無責任に市政の不行き届きだけを追求するつもりはないが、誰のための政治か、何のための市政かと不満を持たずにはいられない。まちの将来を担う子ども達への投資や労を惜しんで、山陽小野田市に明るい未来があるとは到底思えない。その場しのぎの政策ではなく、今はマイナスを被つても将来のために人材、資源、財源を投入するべきではないか。

○税金を減らし老後生きやすい環境を！市長はじめ皆さんが第2の夕張と言われていた山陽小野田を随分改善され、住みやすい山陽小野田になってきた様な・・・これからも、時代の変化に合わせてどんどん簡略化し、医療、教育、老後、防災環境を整えて下さい。

○隣の宇部市や下関市のイメージと比べると、どうしても田舎くさいイメージになってしまうが、治安

も良く道路も車で走りやすいので、もっと「どこにどういうお店がある」などの情報を出しアピールすれば良いと思う。建物があまり密集していないので駐車場を広くとってみたり、赤ちゃん連れの人やお年寄り、車いすの人でも立ち寄りやすい様に整備すれば、自然と人が集まるようになる気がする。各お店や施設の詳しい情報を公開することで、その場所へ足を運びやすくなる（写真、画像付きが良い）。

○若者は興味、関心がないと思うから。興味をもち取り組んでいこうと思える様なことをしていけばより良いと思う。

○山陽小野田市は適度の人口と交通量で住みやすいと思う。以前は下関に住んでいたが山陽小野田市の方が住み良いと思う。

○・一部の意見のみ（特に山陽地区）が反映されていて、旧小野田地区へは反映されていない。

- ・企業誘致等、他の市の様に積極的にやるべき。民間の意見等ももっと取り入れるべき。
- ・自然エネルギーに対する助成、支援等の充実を図るべき。
- ・必要な設備の充実を図るべき。
- ・必要以上に市営住宅が多いため、治安の悪化が懸念される。
- ・生活保護等に対する調査を強化すべき。住みやすいと楽に住めるのとは違う。

○若い人達が山陽小野田市で生活できるよう雇用の確保が必要。また、子どもを育てる上で物見山公園の整備、スポーツ施設の充実が必要。旧小野田市と山陽町の施設の差がありすぎる。学校、公民館、体育館とも古い。環境はいいのでもっと働ける場所を確保して欲しい。

○厚狭地区と小野田地区が合併して以来、それぞれの地域に配慮して、それまでの地区祭りや行事が継承されていると思う。ただでさえ人口も少なく盛り上がりの欠く地域情勢であるので、ここら当たりで一致団結して「山陽小野田」の目玉となるイベントが欲しい。「ゆるキャラ」、「B級グルメフェスティバル」何でもいいから、これぞ皆が結束できる、盛り上がる何かが欲しい。

○下関市と宇部市にはさまれて谷間の街。何もない。

○・市民税について、毎年、金額だけはくるが、なぜその金額になるのか、また、それを何に使用しているのか不明。

- ・市内には映画館がない。
- ・宇部にゆめタウンがあるのに、なぜ近場に同じ建物が必要なのか。せめて、近くにないものを取り入れて欲しい。
- ・駅まわり、さびれすぎ。
- ・もっと若者向きの店を作って欲しい。空いている店舗は安く貸し出し、いろいろな店ができると喜ばしい。

○良い町にしたい。

○・市営住宅の整備。

- ・一方通行を逆走して走る車の取り締まり。
- ・学校に行っていない若者に対しての声かけ。

○明るい、いきいきとした町。市政の透明化。若者が定住できる町であって欲しい。高齢者が安心して生活できる町であって欲しい。

○自然あふれる公園がたくさんあるので、その公園を活かしてまちづくりをしていくといいのではと思っている。公園のまわりを整備して新しい住宅地を増やしていく。

○若者が集まり活気ある町にしてもらいたい。また、その様な人達が集まり、今後の少子高齢化社会に少しでも緩和させることを考え、人々が集まる魅力ある町を作って欲しい。人が来ないと経済の発展はまずない。目先のことにとらわれ過ぎず、10年、20年、30年後の未来を見据えてもらいたい。

決して山陽小野田市は住みにくい町ではないと思うので、そこをアピールしつつ、また、今のままに満足せず、子どもから高齢者までが住みやすいまちづくりを本当にお願ひします。

○きっと私がよく知らないだけで、多くの取り組みを市としてしているのだと思う。ただ、広報や回覧板、公共施設にあるお知らせを見ても魅力を感じる（参加してみたいと感じる）ことはあまりない。市

民の人的成長を支援してくれて、その成長で市も成熟していく。そんなイメージが私の魅力を感じる街である。

今の山陽小野田市は可もなく不可もなくで、夫の親から受け継いだ家と土地が無ければ他市へ転出したいと思っている。市民活動に関しても、私は他市での活動に多く参加していて、私の周りにもそんな人が多くいる。今後市民活動の空洞化がおきていきそうな気配である。このアンケートをみても体質の古さを感じる。他市に住む人にとっても小野田の活動が最近多いよねと言わせるものがあると嬉しいのだが、きっと難しそうですね。

○・道路が傷んでいる所が多いので直して欲しい。

- ・生活道路を速度を守って走行する様に促す。
- ・歩道の確保
- ・生活道路を増やすか2車線化
- ・災害時の連絡の確保
- ・光ファイバーの普及
- ・ガレキ受入れ大反対

○山陽小野田市は、近隣の市などに比べて、お年寄りにとっては住みやすい環境だと思う。ただ、これから10年、20年とますます高齢化が進み、今以上に若い人達が少なくなる状況を想像すると、果たして山陽小野田市は成り立っていけるのかと市民として心配になる。年金をもらっている人でも元気に暮らして、ボランティア活動など積極的に参加して、市の役にたっておられる方も多いと思うが、病気など、どうしても市のサービスや周りの人達に支えられないと生きていけない方も多くおられる。これから先もっとお年寄りが増えると、ますます大変になってくると思う。だから、良い人間、良い若者を育成し、定住してもらえる様に、企業をもっと増やし活気ある街づくり、人づくりを推進してもらえる市であって欲しい。

○財政難のことも考えると、やはり住み良い山陽小野田市になる様に宅地の供給なども必要だと思う。転入者の促進もそうだが、やはり働く場所、企業誘致なども必要だと思う。子育て世代の人々が宇部よりも、こちらの方が住み良いと思ってもらえる様な環境作りが必要ではないか。私は結婚を機に宇部市から移り住んできたが、主人の実家が小野田ということで仕方なく小野田に家を建てたのが実情である。土地の値段も大して宇部と変わらない(安くはない)し、子どもの教育や環境も考えたら宇部の方が絶対に良いと思った。

しかし、住めばそんなに生活は不便ではないし、地域の皆さんも本当に良い人ばかりで、子どもの教育のことを除けば今はとても住みやすいと思っている。でもこれは住んでみて初めて感じたことで、住んだことのない市外の人から見た山陽小野田市のイメージはどうだろうか。私には小学生の子どもがいるので、どうしても教育や子育ての方に意見がかたよっているかもしれないが・・・でも、新しく団地が増えるといい。子どもが塾に通っているが、10人中小野田の子は我が子を含めて2名で、教育においても親の意識が違ふとつくづく痛感している。でも優秀な子は県外の大学に行き、結局ふるさとに帰ってこない。若者に定住して欲しい。一市民として山陽小野田市のために何か良いことができたと思う。

○仕事をしたくても無い。大きな病院も無い。市営住宅及び年寄りが安いお金で入れる所をもっと作って欲しい。サンライフの様にお金があれば入れるのではなく、一老人を受け入れる場所が本当に欲しい。

○子どもや若い方達が増えることを願っている。若い方々のパワーでもって市を盛り上げて行って欲しい。私ども年配者ができることには限りがあるが、みんなで手と手を取り合い自分なりに微力ながら何か貢献できればいいなと思っている。

○市政の今後の課題と進め方(まちづくりの重要施策)

1. 働く場所の確保：企業誘致と地場産業の振興による雇用の確保と拡大
2. 住む場所の確保：住宅団地建設と若者の定住対策
3. 集う、遊ぶ場の確保：地元での消費拡大(地元にお金を落としてもらう)

○山陽小野田市大好きです。

○人の心が少しでもあったかくなる様な市になってくれると嬉しい。財政が悪くないのが条件かもしれないが、あながち良くなればいいという訳でもないかもしれない。

○・日本中に山陽小野田市をアピールする素材はないか。

・公共の施設への太陽光発電（日本メーカー）の設置。地元企業を大切にする。

・ホテルの保護。地域の草刈で川土手のホテルの卵が刈り取られてしまう。ホテルが絶滅しない様にして欲しい。

○山陽小野田市は自然に恵まれた良い環境の市だと思う。しかし、あらゆる分野で活力がなく設備、施設、対策のレベルの低さを感じる。住民の年齢を考えると仕方ないことかもしれないが、全てが年配（高齢者）の方の意見や考えで推進され、若い方の意向は反映されにくいのが現状の様に思われる。もっと若者が定住し楽しめる様な魅力ある市に変えていかなければ、市の活気は出ないのではないか。そのためにも雇用環境の充実、教育環境の充実を進めるべきだと思う。

○今後も旧小野田市のまちづくりではダメと思う。

○はっきりとした対策や考えが見えない部分があり、どうしたいのか、どうなるのかが分からない。何かこれだけは！というものが感じられたらいいと思う。

○年を重ねて、これからどう暮らすかを考えます。子ども達は都会に出て行って老人だけになりました。今のところは元気に過ごしていますが明日はわかりませんが、病気と仲良くしながら（付き合いながら）周囲に迷惑をかけない様に、おだやかに暮らしています。役場の方々には親切にいただき感謝しています。山陽町の発展を心から願っています。

○山陽町と合併をして数年が経とうとしているが、元々小野田に住んでいる自分にとって合併によるメリットが感じられない。「山陽小野田市のまちづくり」と言いつつ、これまで、そして今後も旧山陽町側を考慮、意識したものになっていく様に見える。合併特例債を手にしたとはいえ、その使用方法、内容等に関しては慎重に検討していただきたいと思う。また、細かいところで言うと、人口が少ないこともあるだろうが、国民健康保険料率の見直し（減少）や公務員の退職金規定の見直し（税金がかからない程度に抑えるべき）等も考慮していただきたいと思う。退職金を確保するのに借金をする様ではどうしようもないのでは？普通の中小企業であればつぶれている。

○・道路渋滞の軽減→宇部市街へ続く湾岸道路を早く作って欲しい。

・雇用を増やすこと。

・年金の充実

・飲食店の充実

○まちづくりの方向性が全く見えない。厚狭駅周辺を核とするのか、小野田駅周辺を核とするのか。どちらか一方に集約することから始めるべき。2つともは中途半端になると思う。小野田線を廃止してしまうという考え方もありなのではないか。

○・公共交通機関をもっと充実させる。飲みに出たくても帰る手段がない。→出ない。→店が活性化しない。

・不要なものにお金をかけない。何が必要か不要かを見極めて欲しい。市民に意見を聞いて欲しい。

・地デジになり見られる局が減った。情報を平等に分ち合えない。→不平等。すぐにでも対応すべき、ケーブルを入れて欲しい。

○若者が住みたくても働く場がなくてはどうにもならない。我が家の周りにも高齢者ばかり。安否確認の方法として自治会単位で（班単位でも良いが）何か方法を考えなければ、孤独死も都会の話ではなくなる。近所の空いた家があつてもお茶の飲める場所にして集まれるのもいいかもしれない。

○正規社員で働ける場所の確保（バイト、派遣では生活できない）と子育てできる環境の充実をすれば自然に活力ある町になると思う。

○日本一を目指して。

○今後のことだが、水源の確保をした方がいいと思う。最近の衛星写真をたまたま見たが、中国の縁で砂漠に変わっている所があった。川の水源のある他の市と協力して、その辺り一帯を売買できない様な

措置をとるべきと思う。大雨が降った場合、氾濫する可能性のある地域に住んでいる人にすぐ連絡を入れてもらうなどして、何かあったらすぐに動ける様に住民に指導されるのもいいと思う。

仮に、もし在日の方の選挙権が認められる様なことになったら、近隣の職を失った外国人が生活保護を求めて押し寄せて来ることも可能性として十分考えられると思う（そういった法案が可決される恐れがある）。市町村のまちづくり＝都道府県のまちづくり＝国のまちづくりになっていくと思うので、そういったことも踏まえて考えていけたらいいと思う。

正直何かを作ろうと思ったらお金がいるのは分かっている。状況的にみて財源も厳しいかと思う。本当に必要なものを見極めて、そこからまちづくりを考えていくのもいいと思う。

○老人ばかりが働くのでは限りがあるので、「青年団」を集結して若者がまちづくりを助けないと衰退するばかりだと思う。女性アイドルグループに熱中する時間があれば、自分のふるさとを大切に考えないとだめ。若者、子ども、老人が生活できる「山口県人」でなければいけないと思う。お互いががんばりましょう。

○小野田に住んで40年になるが、あまり好きな町ではない。ただ40年もいると人のつながりは少しはあると思うが、今は特に買物にも不便で、今は元気だけこのままだとどうなるか不安を覚える。今、道路工事中だが道路は良くなっても人がいないという市になるのではと思う。公民館活動も一部の人のためのサークルで、ほとんど何年もしている人の中に初心者は入りづらい。市は市民のための公民館というなら活動実態を知るべき。私は一人で生活しているが、主人を亡くした人、妻を亡くしたり結婚していない、離婚等あると思うが、一人の人が集えたり活動できるところが欲しい。有帆川が整備されているが、自然を残す方法で考えて欲しい。いろんなものがある道の道と思う。住み良さというけど不自由している者からみれば首をかしげたくなる。

○小野田は住みやすい町だと思う。

○老人も若い人も一緒に働ける様な町になるといい。

○1. 生活習慣病対策強化

2. 医療機関の整備と医療体制の充実

3. 防災無線の配備（自治会長宅、民生委員宅）

4. 市民病院、市役所、市民館等巡回バス（有料）

○今まで市政や山陽小野田について考えたことがなかった。これからもここで暮らす予定なので、少しでも関心を持ってみようと思った。まずは自治会の活動に参加してみて少しずついろんな事に目を向けてみたいと思う。

○山陽小野田市は緑の多い町です（自然を生かした公園）。大きな設備は必要なし。子どもが自由に遊べ、老人はゆっくり憩える場所をキャッチフレーズに。

○・町並みに花壇を。

・バイパス通りに花や小野田のシンボルの様な町づくり

・駅周辺にもう少し華やかさを

○道路の整備で下関より厚狭に家を建てる人が増え、そのせいか厚狭小学校の児童数が増加していると聞いた。今後湾岸道路の完成では宇部市内も一層近くなると思うし、山口にも美祢や長門方面にも厚狭は丁度転勤する人達にもベッドタウンとして便利な所になると思う。寝心地の良いベッドタウン、また日曜、祝日を楽しくのんびり過ごせる町づくりはどうか。厚狭は特に子供が増えてきているという貴重な町だから、是非子供達を中心にしたまちづくりに力をいれたいと思う。厚狭小学校までの通学路の整備をお願いします。

（案）モーニングキッズタウン厚狭

①キッズニアの様な小さな子供が日曜、祝日、アルバイトができる所を作る。

②ダンスを披露し、入場料100円位もらう。

③自分たちの小さくなった洋服を交換する。などなど

○・中心地に住みやすい環境を整える。

- ・地域のいいところをのばす。
- ・小野田駅の駐車場の様に新幹線の駐車場の1日上限料金を定めて利用しやすくする。
- ・委員会などを作るときに裁判員制度の様に無作為の人をお願いする。
- ・バス、電車に乗る人が少ないので乗り放題大会を開く。(景品や1日乗車券を出して)

○本当にこの様なアンケートが反映されているのだろうか、役立てて下さい。

人口減少に対する市としての対策、取り組みをきちんとしなければ将来はない。県外より育った街へ戻り、新築したものの人災(水害)にあい大変ショックです(20数年前に計画され宙に浮いていた。)。仮に改善されたとしても2年連続で災害にあえば嫌になる。安心安全な所へ移りたい(本当は生まれ育った街は好き)。誠意を持って対応されていれば行政に対し誰も文句は言わないはず。市民のための市政であって下さい。将来子ども達が安心して暮らせる街づくりをお願いします。住んで良かったねと言える街であり続けられる様に。

○しつこい様だが、旧山陽町は税収が多くあった時には無計画に税金を無駄使いし、税収が激減したら小野田市にぶらさがり感謝もしない。あまつさえ「小野田市」でいいのに「山陽」という市名がくつつき、住所を書くのが大変。市名から「山陽」をなくして欲しい。無駄に税金を使ったため公共施設が老朽化しており、その改築資金は小野田市が出すことに。市長は山陽町の機嫌取りに大忙し。人気取りに走らず、皆が納得できる行政を行って欲しい。旧小野田市民はバカではないぞ。教育長は小野田市から出すべき。小中学校も小野田市の学校を重視して欲しい。なぜ厚陽中学校は廃校にできないのか。子どももないのだから廃校にし厚狭中に通わせるべきである。無駄は排除。

まだ書き足りないがこのあたりで止めておきましょう。市民の声のアンケートを取りましょう。市長の若返りを希望します。年寄り自己保身に走るからいけませんと人が言っていました。

○私が今住んでいる地区は、交通、医療、商業施設などが充実しており、とても住みやすい所だが、市全体で見るとまだまだ十分とは言えないと思う。まず、若者などの雇用の対策とそれに伴う市の財源の確保が重要だと思う。公共事業に力を入れるだけでなく、医療・福祉の充実を進めるべきだと思う。

○・釣りが趣味なのに、自然のままの海岸線をほとんど無くしてしまったのが残念。地域のお年寄りもほんの少し残った自然のままの海岸に大勢集まって貝掘りやワカメとりをしているのを見ると特に感じる。これ以上手を加えて欲しくない。

- ・寝たきりの祖母が自宅で介護を受けているが、サービスがいろいろあって良さそうな反面、面倒なしばりが沢山あって、母がぐちをこぼすことが多い。

- ・近所のお年寄りが元気に朝から活動しているのは良いと思うが、逆にお年寄りしかいないのが気になる。自分達も職場が宇部にある関係もあるが、活動の場がほとんど宇部だ。ゲーセン、ネットカフェは宇部まで行く。小野田にはパチンコ屋しかないのだ。

- ・休日は走ったりしているが、竜王山が整備されてランニングに最高。ただし、ここも手を加え過ぎだとも思う。

○1. 美しいまちづくり(広報などで周知する)→必要により罰則

- ①自動車、歩行者のタバコのポイ捨て防止、携帯用の吸い殻入れ持参の義務化、習慣化
- ②ゴミのポイ捨て防止(犬のフンを含む)、ゴミ入れ用袋の持参の義務化、習慣化

2. 道路の保全

- ①大型自動車通行等、道路の凸凹による家屋の振動、騒音の防止、不良部分の整備(南中川交差点)
- ②車道側の排水口の掃除は自動車往来による危険、清掃専門業者の施行
- ③人道の自転車並列走行禁止、義務化、習慣化の周知→罰則の適用

○昔の街道としての町並みをなぜ保存し活用しなかったのか。年間行事としての祭りなども単発的なもので、それで終わりという感じがするし県内外への宣伝もされないのが残念だ。まあ、悪くなくても良くなる気がしない。新幹線は出ていくのにはとても便利だが、果たして何人の人がやってきているのやら?

○・オートレース場はなくすべきである。教育上も良くない。レースのあるときのJRは最低である。

議員の数も多すぎる。広報紙をみてもそれほど仕事をしているとは全く思われない。

・にぎわいに欠ける。では自然を生かした施策をしているかといえばそうではない。合併をして市の中心も中途半端。

・地産地消というが、この市ではそこまで作られていない。市外のものに頼るしかないのでは？

・田舎でのんびりしている様などころは良いが、他に魅力がない。どれも中途半端だからではないかと感じる。

○・若い者の働く場の確保

・医療の充実

・老後の保険の確実等

○1. 高齢者の有効活用（福祉活動、自治会活動）、シルバーセンターの充実

2. 農地（休眠地）の活用→法人化、地産地消活性化→病院、学校等ルート開発、農産品の加工品（商品開発）

3. 自治会の活性化、河川・公園・道路（雑草等の除去）保全、防災等地域活動

4. 他県、他都市との横（ネットワークづくり）

5. 地場企業の育成と促進化（環境づくり、人づくり）、農・水産品のブランド化→販売ルート開発

○・山陽小野田市に家を建てこれからも暮らしたいと思う（今はアパート住まい）が、土地がない。あっても低地など浸水する様な所しかないので買えない。定住して欲しいと思うならば住宅地の開発など積極的にして欲しい。

・家族に子どもがいるが、夜間の緊急診療してくれるところがない。医大までは遠いと思う。特に山陽地区からだ時間がかかる。市民病院に小児科常勤医をおいて欲しい。

・住宅地があるところを大きなトラックが走ったりし危ない（特に南部の方）。

○・在宅医療や介護について受け皿を確保して欲しい。山陽小野田市に居住していれば福祉面では安心していただけるというまちづくりを作って欲しい。

・ゴミのないまちづくり（ポイ捨て多い）に力を注いで欲しい。

○1. 行政サービスガイドブック（仮称）の作成

市が行っている行政サービスをわかりやすく知る小冊子を作る。これを使って市民がサービスを使いやすくする。また不必要なサービスを「仕分け」することができる。

2. 自転車用道路の充実

自転車専用レーンや専用道路を作る。「ツール・ド・サンヨウ」（仮称）を実施する。市民の一体化、観光資源の活用が期待できる。夏休みなどに子どもが市内を走り「冒険」をさせて、故郷を実感させる。

3. 救急対応の高齢者住宅の建設

1階は商店、2階は救急病院、3階は病室で4階以上は住宅になっている高齢者住宅を作る。屋上にヘリコプターが着陸できるものを一つ作る。規格を決め資材などを統一する。市外の人も利用できる様にして人口を増やす。都会のホームレスの利用も可能にして、就業支援をする。

4. 省エネの推進

LED照明、断熱塗装、断熱シートに補助金を出す。

5. 観光施設の建設

津布田にヨットハーバーを作る。サッカー場の近くに屋外コンサート場を作り、女性アイドルグループにこけら落としをしてもらう。

○官民一体、人情豊かで忠君愛国、質実剛健な人が多く育ち、多くいるまちになることを希望する。土方、船方、馬方、古き世は三方でも安心して暮らせた良き時代があったと聞く。そんな良き時代の山陽小野田市になることを期待する。

○山陽小野田は自然が美しく住み良い所なので好きですが、主要駅近辺の充実に力を入れるともっと便利な住みやすい町になると思う。通勤でJRを使っているが、まず小野田線の本数があまりに少ないこ

とも残念で、せめて小野田駅で接続列車を待つ時間をつぶせるお店、カフェ、レストランなどが駅付近にあるとまだ許せる。小野田の主要駅があれば、やっぱりがっかりです。JRを使う人も減って、さらに電車の本数も減り、また利用者が少なくなる。不便な町からは若者はどんどん出て行ってしまうと思う。是非とも駅付近の施設を充実させて欲しい。

その他、公共施設に関してはとても恵まれていると思う。問18にある様に、あれだけの施設がありながら利用しているものが最近少ないことに気づき、折角の施設なので有効活用させていただこうと改めて思った。

○・地元で就職したいという若者はたくさんいるので、雇用の機会の拡大と情報提供をもっと行って欲しいと思う。

・私の地域ではインターネットが行き届いていないので、ネットで市の情報を見ることができない。もっと広い範囲でインターネットが使える様になれば若者から高齢者までより活発に情報交換できると思う。

○今年6月に東洋経済新報社発表の住みよさランキング（利便度、安心度、快適度、富裕度）では、山陽小野田市は全国で125位、中四国では7位、山口県では3位とかなり上位になっている。県内1位は下松市（全国13位）、2位は柳井市（全国48位）となっており、人口数は山陽小野田市とほぼ同数である。これらの市の「住み良いまちづくりへの取り組み」の中に、山陽小野田市が目指すまちづくりの具体的な施策のヒントがあるかもしれない。

○もっと市の考えなど、市民に知らせる必要がある。もっと市民が一つになる様な行事をたくさん増やしたらいいと思う。

○若い人も高齢者も共に住み良い環境を作り、もっと活気のあるまちを作って欲しいと思う。もっと中高年のボランティアを育成すべきだと思う。

○昨年の3・11震災で事故を起こした福島第一原発を機に、以前から関心のあったエネルギー問題について、更に深く様々なことを考える様になった。自身は原発は核の廃棄処理や放射能の問題など、早い時期に"0"にすべきだと思っているが、ここでは例えば、市として地産地消のエネルギー、電力の利用、運用などが考えられればどうか。水道局が水を供給する様に・・・全国各地で様々な取り組みや、もう既に運用されている地域があると各所で紹介されている。新しい街づくりではスマートグリッドなどあるが、このまちに住めばこんなことがある、他に先がけて新しい取り組みをしている・・・今の国政の考えを待っているのではなく、この温暖で水や緑の豊かな陽の降り注ぐ、このまちだからこそできる夢のチャレンジを是非とも考えていただきたい。それには住民の一人として協力していきたいと思う。

○旧山陽町との合併後、行政側に隔壁があるのか、町づくりに一体感が無い様に見える。まずは連帯感を持って企画を進めて下さい。

○40年余りに前に結婚と同時に出了生地だが、その間何度か帰ってきた。その都度、だんだん淋しくなってくるなあというのが、主人とのトークだった。帰ってきて今日まで、また楽しくて幸せだった元の家に戻りたいという気持ちは常にあった。でもこのアンケートを頂いた時、上手くは言えないが、すごい根元に広いものがあるんだと感じた。少し力が出てきた。これからは前向きに物事を考え、私にも何か恩返しができるのではないかとと思っている。このアンケートの答えは「わからない」が多いが、これからドシドシ学んでいこうと思う。ありがとうございました。

○最悪の合併から7年が経過した。施設の老朽化が甚だしい山陽地区に多大な税金が投入され、また、今後も続く。しかし、山陽地区には歴史的に重要な遺産が多く、負の遺産（財政再建団体寸前の山陽町）と同時に、それらの多くの宝物をもらったのでは・・・。それらを埋没させずに子どもから高齢者までを対象に、自分の住んでいる「まち」の素晴らしさについて学習することも大切な事ではないか。

○私は50代ですが、これまで当市を転出入しているので、このアンケートの回答にあたって、山陽小野田市のこれまでの流れや現状を全くと言っていいほど知らないと感じている（ことに旧山陽町について）。そこで、地元の間人としてチョッとうれしかったことをお伝えします。

①夏の夕方きらら浜にて～若い男女：女性「こんな所で暮らせばいいね。」男性「そうだね。」

②江汐公園にて～お父さん（芝生にくつろいで、北九州方面から）「この公園が一番いい。危なくないし、入場料なんてのないし、お金をほとんど使わない。」

私も江汐公園には子育ての時、随分お世話になりました。子どもも喜びましたが親もリフレッシュできました。最近バラ園など充実してきていますね。それは行政や地域等の協働の結果だと思います。今後は当市で何ができるか。人的・物的資源を活用されて新しい産業（農業分野を含め）を起し、雇用やシニア層の就労の場を確保し、働きがい、生きがいを持って生活することを目指して医療費を抑えていくという具合になっていくといいですね。新しい事業は「論争」より「知恵」から生まれるらしいです。オモシロイかもしれないといったアイデアを検討されてみてはいかがでしょうか。

○大体満足しています。

○・公共交通の充実

- ・ゴミ袋の強化
- ・市役所、市議会議員の整理
- ・市役所等公共施設の整備

このアンケートが何の意味があるのかわからないが、紙代他経費の無駄にならない事を祈ります。

○くまモンみたいな、かわいいキャラクターがいたらいい。

○土地の活用については、市が都市図を掲げて進めないと、公園通りや駅前等高齢化で引き継ぐ人がいないのに、その人達に活性化を目指せといっても無理だと思う。小野田高校の生徒が安心して通えるように駅前の整備、通勤、通学の電車の確保、構内、駅前の安全の確保は支援していく必要があると思う。サビエルの生徒もしかり、この生徒達を大切にすることが大切だと思う。

■「暮らしの安心・安全を守るまちづくり/健康・福祉、防災・防犯」について（88件）

○小学就学まで医療費を無料にして欲しい。

○共働きでの子育て世代、他市に比べ本市の子育て支援が無く、大変苦勞した経験から今の若い世代の方々には充実した支援を提供してあげて欲しいと考えている。子どもの人数の割に保育園が多く内容も分散されている施設を統合し、人件管理に掛かるお金を他の子育て支援に充てて欲しいと思う。これからは、保育ママ事業やファミリーサポート事業（あまり周知されていない）にあて、個人の負担を軽くし利用しやすい環境を整えて欲しい。山陽小野田市は市民に対してアピール力が低い様に感じている。宇部日報で宇部市との差を常に感じ、我が子に定住は勧めていない。

○子どもを産みやすいまちづくりにして欲しい。病院の設備をよくして欲しい。子どもに一生ここで暮らして欲しいと思えない。

○子育てがしやすい環境づくりは、少子化対策にもなると思うので力を入れて欲しい。

○子育てがしやすい環境づくりをお願いしたい。病児保育を増やして欲しい。公園の整備。平日病院の時間外時の診療を小野田でできる様にして欲しい（宇部まで行くのは大変です）。乳児健診等の回数を増やして欲しい。

○子どもの扶養控除廃止に伴う市県民税の負担があまりにも高すぎる。子ども手当が廃止になって扶養控除も廃止のままだと子ども一人当たりの負担額が大きすぎる。自治体として何らかの対策をすべきだと思う。子どもが多数いる家庭の家計は火の車、とてもやっていける生活環境にない。子ども手当廃止なら扶養控除を復活させて元に戻すべき。子ども手当があった時でさえ扶養控除が廃止になり税金等（年金、市県民税、所得税）の負担が増えていたのに。

子ども手当年間額（15,000×12＝180,000円）＜子ども一人の扶養控除額（忘れたけど33万～38万円）→明らかに15万～20万円のマイナス、子ども一人当たり年間最大20万円損をしていたことになる。

目先の現金政策にだまされた国民が何万人っているけど、現実これだけの損失である。24年は更に子ども手当が廃止になるので年間40万円の損失となる。それに市県民税が大幅増大なので約50万円超えての損失。25年は復興税など。国民は、子どもをたくさん産んだ家庭はこれからどうやって子どもを育

てたら良いでしょう。所得は減るのに税金等はどんどん上がる一方。自治体として何らかの形で子育て家庭には還元して欲しい。

○小学生までの子どもの医療費無償化（所得制限なし）

○・共働きの家庭の子どもが親の仕事の時間（夏休み等も含めて）、きちんと預けられる様な制度を整えて欲しい。

・子どもがもっと遊べる様な場所を作って欲しい。

○安心して子育てができる様な環境、保育園、幼稚園の充実

○少子高齢化が進む中、特に子育てに関する施設が老朽化している。耐震化を考慮して新築して欲しい。

子育てが充実している設備だと若いお母さんは雇用を求めて働き、企業誘致等をして若い人達が町に移住していくと考えられる。高齢者ばかり目を向けず、子育て＝若者と考えて欲しい。

○子どもの医療関係で、他市町村に比べて所得において医療費がかかるのが、山陽小野田へ帰って子どもを育てるには他市の方が良いという声を聞く。子どもに対して市の費用を使ってでも山陽小野田で住んでも医療費がいらぬなら、住みたいと思う人も多いのではないか。

○子どもの医療費無料

○市民プールではなくて、小学生未満でも遊べる、ファミリーでも遊べるプールを検討して欲しい。宇部と比べると差がありすぎる。

○子育て環境の充実をして欲しい。現在個人的に困るのは乳幼児医療の所得制限です。減税廃止により来年度以降の継続が難しそう。増税した分、配慮して欲しい。

○今、児童館に入れるのが1～3年生までになっているが、6年生までにして欲しい。夏休みや冬休みなど長期の休みになると、子どもだけ置いて仕事に行くのも恐いので仕事をしたくてもできない。どこか長期の休みの間だけでもみてる様な所があれば助かる。

また、休日の夜間に病気をした時、小野田で診てくれる所があればいいなと思う。宇部の西岐波の方に行かなければ小児科は無いと言われた時は、道もわからない、距離も遠くて大変だった。小野田にないのは不便だと思った。

○一昨年2人目を出産した。私は実母が他界しており入院中、昼間に長男の世話をしてくれる人がいなかったので一時預かり保育を利用した。保育費用は全て自己負担だった。少しでも良いので補助制度があると助かるのと思った。もう少し出産、育児のしやすい環境を整えて欲しい。3人目はもう無いなと思った。

○子育て世代がもっともっと子どもをこの地で産んで育てたいと思うような、子育て支援策を積極的に市として取り組んで欲しい。

○安心して老後が暮らせるまちづくりを望む。介護ができなくなれば施設に入れる様に、余裕のある施設（安価な年金入居可能施設）の建設、確保が望まれる。独居生活者を見守るシステムが完備され、安心して老後が送れる環境を作って下さい。

○高齢者単独世帯が多いので、定期的に訪問し安全・安心して暮らせるようにして欲しい。

○老人ホームをたくさん増やして欲しい。

○今後高齢者が更に増えると思う。それに伴い独居の方、孤独死も増えると思う。市の方できちんと把握し、サポートして欲しいと思う。病院で働いているが、その様な方々が入院されてきて初めて市へ連絡がいたりすることもある。また、連絡しても「知らない」みたいな対応をされることもあり、今後不安を感じる。改善していただきたい。

○高齢化に伴い年金相談支所（わざわざ宇部の社会保険事務所に行き順番札を取ったりする煩わしさのため）があれば、様々納得することができると思う。

○今自分の家の周りをみると、ずっと両隣から続いて65才以上のお年寄り夫婦ばかりで、これから先若者は都会に出ていて帰ってきそうにもない。片方が亡くなりいずれお年寄り一人になったり、また、その家は空き家になったりして、だんだん日本中が田舎は過疎化してしまい、どうなるのかと心配です。今でも今まであった病院やスーパーがなくなりお年寄りは買物やいろいろな事に不便している。都会集

中型になってしまい日本は人口も減ってくるし、どうにかならないものかと案じるばかりだ。

○高齢化が進む中で、高齢者（特に70才以上）の人に対する生きがいを持たせるための市全体としての組織作りを早急に進めて欲しい。

○お年寄りが病院に行くためにバスを無料化したらいいと思う。

○今から自分が年をとって介護医療の事が心配です。安心して暮らせる山陽小野田市にして欲しい。

○ヨーロッパの様に老後に安心して暮らせるまちづくりをして欲しい。生活保護の見直し（本当にもらうべきなのかどうか）

○生活保護不正受給が問題になっているが、山陽小野田市は受給が受けやすく不正に受給している人がかなりいると聞いた。正直な人がばかを見ない様にしっかりと調査し簡単に受けられない様にする事、働いている人より手厚い保護はしなくていいと思う。

○老後を地元で楽しく暮らしたいが情報が伝わってこない。他の民生委員から聞くことが多い。民生委員の仕事を回覧でもいいから知ることができればと思う。

○何回も述べている様に、今、障害を抱えた子ども達（知的障害はかえって軽度の方が中途半端で、これから先のことを考えるとどうすればいいのか悩んでしまう）の将来について、もっと受け入れ体制を良くしていただくことを希望する。支援学校にしてもバス等が近くまで来てくれず、結局は送り迎えをして、こっちも束縛されてしまう。もっと近くに受け入れやすい施設等を望む。今回軽度の知的障害の孫をかかえて、普通学校にはやれず（多分いじめにあう？）とても悩んでいる。

○生活保護を受けている方にはどんな援助があるのかよく分からない。介護施設に勤める様になっているような援助があることが分かったが、時として自力で年金で生活している老人の方より良いのではと思う時がある。

○市民の家庭を見ること。働きながら保護を受けている人の家を見る。保護を受けながらパチンコに行ったり、親を外に移して保護を受ける人があったり、若い人は主人と別れた様にして保護を取る人。もっと市のために良く調べる事。

○在宅障がい者20才～60才までの支援が、高齢者に比べ利用する施設が少ないので、もう少し親が亡き後も安心して利用できるものが市内に欲しい（特に身体不自由）。

○・市役所に障がい者専門の人を入れて欲しい。

- ・障がい者の働く場所を増やして下さい。事業所や地域活動だけでなく色々な仕事をしたい。
- ・介護、障害施設の会社の調査や見直し

○生活保護は適切な人に支給されているのか。

○国保とかの支払いをもう少し考えてもらいたい。高すぎる。宇部は、支払方法も市民のことを考えて、払えるだけ少しずつでも払えばいいみたいなのでそうして欲しい。

○主人が65才以上になって介護保険料や国民健康保険料が高いのに驚いている。やむを得ないことと思うが、せつかく年金をもらっても1/3まではいなくても公共料金を払う割合が多くて、あまり余裕のある生活ができないのが残念。

○夫が自営業のため国民健康保険に加入しているが、保険料が高すぎて毎月ギリギリ、若しくは足りない月さえある。高額な保険料を毎月毎月搾取しておきながら、40才以下の男性は健康診断さえも無料で受けさせてくれないなんて本当にヒドすぎる。福祉医療制度などで医療機関を無料で利用されている方は調剤薬局でジェネリック医薬品を利用する様に促すなどの活動を行い、支出を抑える努力をして欲しい。そうすれば健診サービスがもっと充実するのではと思う。

○年を重ねることで気付いたこと。周りを見回して余りに医療に自分の体をあずけ任せてしまっていること。自分の体は自分で管理すること。全てお医者に頼りきっている。年をとってしまってからでは遅いので、もっと予防医学、健康管理に力を入れて欲しい。前年度までの特定健診問診票は気持ちが沈んでしまい受けたくなくなるし、高齢者が参加できる、地域でも楽しんでできる方法で体操を広めて欲しい。医療に全国一お金をかける。怠慢と思う。決して山口県が日本一良い医療を提供しているとは思えないので。

○無料検診を毎年して欲しい。

○保健センターの休日診療所では大人は診察してもらえない点を改善して欲しい。以前、センターに行ったら自宅近くの診療所に行って下さいと言われ、その診療所に着いたのが17時02分だった。電話してみると「17時過ぎているので診察はできません。」と断られた。結局、宇部市の休日診療所で診察してもらった。宇部では夜遅くまで大人でも診てもらえる。保健センターで大人も診てもらえる様にするか、今の様に休日指定診療所（病院）でするのであれば、もう少し患者の気持ちの分かる（たった2分過ぎたからと冷たく断る様なことはしない）診療所を指定して欲しい。

○市民病院の赤い照明が、夜になると暗い中に赤文字で病院名が浮かび上がるのがとても怖いと感じた。照明の色を黄色や黄緑など少し温かみのある色に変更してもらえると嬉しい。

○山陽小野田が合併し、公共の病院が旧山陽には存在しない。経営上の問題もあることから中央総合病院は無くなったのだろうが、施設の充実、ドクターの確保を優先すればと感じたこともある。人が行かなくなるというのは、こうしたことと職員の資質にも問題があったのではと思う。新しく建設予定の市民病院も同様のことで人気を落とす。結果同じこととにならないよう期待する。

○旧山陽町に病院が少ない。総合病院が必要。

○総合病院の整備と質の向上を早急をお願いしたい。

○市民病院建て替えについては場所を含め大変いいと思うが、周辺の土地に協力してもらい、もうちょっと広くできなかったか残念である。

○安心できる医療機関を充実して欲しい。

○市民病院の質が大変悪く、行く気はない。もっと実力のある医師を入れて欲しい。信用できない。

○市民の健康管理（旧山陽地区）の一環として診療所の設置を考えて欲しい。旧山陽中央病院の跡地は立派な老人施設に変わっている。当時廃止検討の時、非常に危険度が高いので、すぐにでも解体しなければという意見があり残念です。

○総合病院が遠いので厚狭にも病院を。

○厚狭に精神科（いろんな障がい者を診る）をつくって欲しい。

○無理なことかもしれないが山陽町にも1つ総合病院が欲しい。

○合併後山陽中央病院より市民病院までバスが出ていたが廃止となり、老人は自家用車も乗れない。大変困っている。片道200円でも良い。これから先、老人は大変多くなり、どうかお願いします。

○病氣したときに市民病院でみてもらいたいとは全く思わない。レベルが低いと感じているからである。宇部または下関の病院へ行くであろう。

○現在の山陽小野田市民病院についてですが、夜間診療受け付けの業務の態度の悪さに呆れて物が言えません。聞いた話ではありますが、何かにつけ山口労災病院や山口医大の方へ救急患者を回されるそうです。

もう何人もの人からそのような噂を聞いています。実際のところ夜間診療病院は輪番制度となっているようですが、その輪番の日でも平気で患者さんや救急隊の要請を断り他の病院へタライ回しをするようですがどうなっているのでしょうか。またある救急隊の方からも同じような意見を聞いたことがあります。この件もどうか調査、確認をして早急に対策を考えて下さい。夜間勤務の先生や看護師は人の命を預かる仕事にも関わらず、全くもってお役所仕事をしているのではないのでしょうか？彼らに対して一度行政の方から医師や看護師の再教育をして頂きたいと思います。医師や看護師である前に一人の人間としてどうでしょうか。民間病院ではこのような事は考えられないと思います。

また山口労災病院の場合、夜間診療は外科系と内科系の二診制の体制で、外科系の先生、内科系の先生と毎晩最低でも2人の医師が常勤しているみたいです。また山口医大はほとんど毎晩全診療科が稼働しているそうです。ですが我が市民病院はいつも一人の先生しかいないと言うことですが、診療にも限界がありよく断られるそうです。全くもって市民の命を軽視しているようにしか思われません。

今度合併特例債と我々の血税を利用して市民病院の建て替えがあるそうですが、病院の施設がいくら良くなっても、務めている先生や看護師やそれ以外の職員達の意識改革を全面的に進めていかなければ、

それこそ税金の無駄遣いです。せめて夜間診療は外科系と内科系の二診制にするべきです。我々の血税を食物にしている悪質な市民病院ならばいっそ無い方がましだと思います。

次に夜間の保健センター（市民病院の横）のことですが、利用者が一晩に一人か二人だそうですが、これもどうなっているのでしょうか？これも事実であればとんでもないことです。この件も行政サイドで調査をお願いしたいと思います。実際に保健センターそのものの存在のPRが足りないと思います。

そんなに利用者が少ないのであれば早急に閉鎖すべきでは、これこそ税金の無駄遣いの他ありません。存続するのであればもっと行政や市民病院や保健センターの3者が、本気になってPR活動してその存在意義を高める努力をして下さい。

多分市民のほとんどが存在そのものを知らないのではないのでしょうか。実際のところ旧山陽地区に住む私もこの話を聞くまでは、その様な物があること自体知りませんでした。早急に対処して頂きたいと思います。

○国民健康保険料が高いので高齢者の意味のない延命医療はしてほしくない。

○水害対策に関しては不十分だと思う。それ以外は安心して暮らせるいいまちだと思っている。

○環境的には全てにおいてまずまず満足しているが、最近の自然災害時に大雨の際の対応（河川）が未だ未整備である。台風、地震はある程度防ぐことが不可能なところもあると思うが、大雨による河川の氾濫は改修不可能ではないと思う。すべて予算が伴うので市単独では難しいと思うが、国及び県と交渉し同じ水害を繰り返すことのない様、行政は今少し真剣に取り組むべきである。

○防災、災害の時、避難の連絡はどの様な形で知らせがくるのでしょうか（メール以外）。

○自然災害はここ最近、各地で起きているので、今後も意識しなければいけないと思う。

○・想定外の地震がおきた場合、津波がくる範囲、避難場所がわからない。

・小中学校を避難場所にする。→丈夫で地震や津波に強い学校を建て、5、6階に避難グッズ（毛布、食品、飲み物）を常備し備える。

・小中学校の屋上には太陽光発電を設置。

○数年前の厚狭川氾濫の後、まだ整備が進んでいないので、毎年梅雨の時期になると厚狭地区の方々は不安で「二度と同じことを繰り返したくない。」「もう一度同じことがあると引っ越す。」と話している。2年続けて水害にあったところもあり、もっともっと整備して欲しい。住民の声（どうすれば防げるか）など広く聞いて欲しい。

○災害情報のメルマガについて、「注意報」は不要。「警報」ですら簡単に過ぎ過ぎて困る。「避難勧告」だけで十分と思う。あまりに回数が多くイライラしてしまう。こんなに多いと「オオカミ少年」的に感じてしまう。

○厚狭新橋は工事が進んでいない様に見られる。工事に関わっている人達は見に行ったことがあるのか。年とって病院に行ったり買物にタクシーを使用する者は大変困っている。年金は下がるし生活に困っている。早くできる様に出かけて見るのが当たり前ではないか。小野田の方が良ければ良いのですか。1日でも早くできる様お願いします。

○防災のお知らせのスピーカーがあると良いと思う。埴生は防災は何で知ることが出来ますか。消防車では速く走っているので聞き取れないことがある。もっとゆっくりか止まってお知らせをして下さい。

○防災対策はきっちり行って欲しい。時々市役所の車がまわってくるが、家の中にいると何を言っているのか分からない。

○土砂災害指定地域に対しての市としての補助、またはその土地を整備するための助成制度をつくるべき。何かがあってからでは遅いので、それまでに何らかの災害防止の措置を講じるべき。

○2年前の厚狭地区水害の整備が遅すぎる。住みやすい地域だが自然災害は予想もつかない。安心して住める様にする事で山陽小野田市は魅力ある住まいだと思う。

○毎年梅雨時になると河川の水位の増水が気になる。土地が低いので洪水にならないかと不安になるので、河川の整備、厚狭川だけでなく大正川や狭間川など支流もお願いしたい。

○もう二度と水害がおきない様に水害の対策をもっと進めて欲しい。桜川はどンドン泥が流れてきて川

が浅くなっているのです、そういうところも改善して欲しい。

○一昨年の水害等、50～100年に一度のことと言われているが、市も大変だと思うが災害対策の予防には力を注いで欲しい。市長も頑張っておられることには好感をもっている。

○毎年梅雨期から台風時期までの間、水害（浸水）が心配。早く安心して住める様にして欲しい。

○厚狭地区の浸水災が、とにかく無くなる様な防災対策で普通の生活が送れる様にして欲しい。現対策では全く不十分です。それができないのであれば一刻も早く住宅開発を止めて欲しい。

○安心安全な環境づくりに力を注ぎ、防災設備（避難拠点の設置）と情報の早期発信をお願いしたい。

○河川拡張のため天満町、千町の一部住民に立ち退きが行われている様だが、何か他の方法はなかったのか。コスト面など勘案するといかがなものか。

○災害時のハザードマップだが、災害時（水害、地震等）の避難場所が不相当だと思う。

理由①高齢者には住まいから遠い。②避難時危険である。是非検討していただきたい。

○竜王町の遊水地について、ヨシの生えているところの刈り取りよりは、ここを菖蒲園や水蓮池など公園化できないか。

○自然災害に強いまちづくり

○先日テレビで避難場所体験というのをやっていた。いかがでしょうか。

○これまで自然災害で被害を受けたことのある地域で、高齢者向けの避難訓練を年1回行って欲しい。

○今全国で水害等が多くあり人ごととは思えない。しかし、避難所となる体育館等は冷暖房の設備等がなされていない。シャワーが使用できる様な設備等が必要。普段は使用できない様にし避難所になった時に使用できる工夫はどうか。また、バス等が出入りできる様に学校の門は広めにしなければいけないと思う。

○過去の台風の折、横土手の上の方まで海面が上がった事があり、それを目にした事が忘れられない。大きな排水ポンプが無事に頑張ってくれているがこそ、大雨や台風でも無事に水没することなく生活できるが、東北の様いつか想定外の災難が来るのは先々の順番の様に思う。せめてその日が来るまでに備えを構える必要があるのではないか。高台の家を用意するのが今の生活計画の予定の一つとなっている。その力の無い人は、南海トラフの地震や台風の高潮等を身体を張って被害を受ける事になるだろう。多くの被害者が出ない市政計画をお願いします。

○壊れた厚狭の橋を早く直してほしい。

○暴力団を撲滅せよ。

○自転車の2列の危険性を伝えて欲しい。

○車両走行時、特に女性ドライバーの近接走行車両が他県と比較して非常に多いと感じる。道路上における交通法規の徹底と安全について再教育する必要がある。まちづくりのためにも、まず高齢者、子ども達が安全に暮らすためにも女性ドライバーの交通マナーの向上に期待する。

○意味の無い無駄な標識は設置してほしくない。

○・交通違反取締り強化

・幼児教育、小学低学年教育の指導者の徹底教育（健康、環境、生命の尊厳）を強化。万引き、喫煙、覚醒剤、イジメ他ビデオ等活用し怖さを植え付ける。

■「市民が主役のまちづくり/自治、行財政改革」について（88件）

○校区内のコミュニティ活動団体の充実

各校区では独自の諸活動が実施されているが、弱者救済も地域活動では重要な施策です。本市でも自治連が取り組んでおられるが、各校区のコミュニティ団体が取り組んだ方が依頼者も顔なじみの方がおられれば安心して頼まれると思う。この施策とは、校区内に住む困っている人、助けの必要な人に対して校区民による支援活動である。宇部市藤山校区では「福祉部会」が実施中で、実績も多く活動されている。校区内のことは校区内住民の協力で行える様な地域コミュニティ活動を推進して欲しいと思う。

- 各自治会や団体等のふれあいやコミュニケーションが少ない。
- 自治会の集会所が必要である。
- 人づくりに重点を置く。市職員の質を高めること。施策は人が作り実行するものである。他市に比べて劣っている。
- 市の職員は公務員として安定した生活を送っているのなら、もう少しきちんと仕事をして欲しいといつも思っている。
- どんどん行政改革をして市の赤字を減らして欲しい。
- 市職員の横柄な態度、職員の家族の態度が気になる。
- 市職員の教育を見直した方が良い。困った時に尋ねに行っても対応の悪さがっかりする。税金でお金をもらっている以上、もう少し知識と対応を教育していくことが大切だと思う。プライバシーも無いくらい大きな声でたんとと機械の様に人に聞かれないことを言うのはどうかと思う。宇部の方が対応や子育ての制度はとても良いと思うので取り入れた方が良い。
- まちづくりについてのあらゆる施策は、基本的には「市行政担当課員」が立案して市執行部の承認を得たうえで、その案につき公共的民間団体や一般市民と協議を重ねた「結果」を、市執行部及び市議会が裁断して執行するというプロセスを確立すべきである。そのためには、担当課員に意識改革と共に、ある程度の権限を与え責任と意欲を持たせるべきだ。現在は、「市民が主役」の美辞のもとに市民に委ねすぎであり、市行政・市議会共に責任逃れをしている感がある。市行政（含む職員）・市議会はそのための「有償のプロ」のはずである。
- 市職員一人一人のレベルアップ。1人3役が目標（現在は1人1役ができていない）。各階層におけるそれぞれの決定権を確立させ、早い決定・実行ができる役所として機能してもらいたい。
- まずは役所内の職員の意識改革、部・課等の見直し、職員定数、議員数の削減から始めて欲しい。それだけでなくは市民はついていけない。
- トップが変わらないとだめ。しがらみをなくす。
- 市の職員の対応が横着。特に図書館。
- 決まり文句の様に「市民参加のまちづくり」というフレーズがある。確かに大事なことと思うが、ほとんどの65歳未満の市民は学校・職場等があり、なかなか参加できないのが現状だと思う。また、市民参加の行事に予算があるとしてもあらかじめ市で決められた枠組みの中で行われるのが現状だと思う。良いまちにするには市民参加というよりは、市民、職員、議員の意識改革であると考えている。市民一人一人が市の職員、議員をねぎらう気持ちが大事だと思う。その中で決して一部の人に利益供与してはならないという強い信念を持つことは重要である。市の職員、議員に変なクレーム（いいがかり）をつけない。自分の利益だけを要求しないで、ねぎらう気持ち、感謝の気持ちを持つことが大事だと思う。また、市の職員、議員も一部の人にだけ利益がいく様な予算を組まない、行政をしない、市民一人一人を思いやる気持ち、その様な考え方でないと、いくら企業誘致をして税金がたくさん市に入っても良いまちにはならないと思う。市民参加のまちづくりとは、道路の空き缶を拾うこと、ボランティアをすること、それは否定しないが、市の職員、議員に感謝の気持ちを持ち、また、市の職員、議員も必死に市のことを考えることだと思う。みんな山陽小野田市民なので「チーム山陽小野田」という考え方で臨まないといけないと思う。
- 公共事業工事でムダ使いが多いと市会議員より聞いている。ムダ使いを少なく特定の業者への談合をさけるべき。特別委員会を設けてこれらの内容（入札に際しての金額等）を検討すべき。
- 市役所職員はたまに行くと暇そうにし過ぎだ（もちろん、そうでなく忙しそうなのもいるが）。税金がムダに感じる。もっと有効に働いて下さい。
- 山陽総合事務所の窓口対応は「悪い」。対応は機械的、事務的、不親切で決して満足のいくものではない。
- 行事が多すぎる。休日ごとに度々の行事が続く時がある様に思う。参加しなければすむ話だが無駄な回覧が多いので困る。回覧が多いと足腰の弱った者はお隣へ回し届けるのも大変。私はまだ元気ですが、

一人住まいになって歩くのが困難になったら苦痛の種になると思う。独居老人の家庭から意見は出ませんか。小さなことですが元気な人だから言えるのですね。

○他市（宇部、下関）に比べて税金や保険料などが高過ぎ→住みにくい→魅力ある市ではない→できれば移りたいと子どもは言っている。

○現状では道路は十分です。新しい道路を作るお金があるのなら、もっと市民の目線で活用できる様に取り組んで下さい。箱モノや建設業主体の市政はうんざりです。

○市長の公正性に安心感を持っています。

○市報の月2回の配布はあまり効果があるものではないと思う。月1回で内容を充実したものにしてはどうでしょうか。

○市役所職員の対応が悪すぎる。役職が上になるほど対応がひどい。以前住んでいた市はそんなことなかったもので、そのギャップに驚いた。

○・NPOは収益団体であることを認識すべき（理事報酬、迂回発注、事務費など）。法を知る人がいないのはなぜ？NPOと社団法人、任意団体の違いが解らないのが不思議で行政と連携を図るのに適しているのは、社団法人や商工会議所、法人会など実体が収益団体でないところと組むべき。

・市議会での質問や回答に速やかな対応が無い。未だに回答すると答弁しているものが、されていないものが多い（不正利用の件や補助金の有効利用など）。

・民間の知恵を借りることをし、市民によるまちづくり意識が必要。

・市長の法知識に対応できる人がいないために、旧法や現行判例での違いが説明できる人がいないのも問題である。

・市営住宅の管理について未だに行政で行っているが、民間による管理をせず未納家賃に対し対応力が低い。

・県下各市は地方税の滞納に対し財産の差し押さえを優先し保全を図っているが、山陽小野田市は未だに普通預金にしか差し押さえを行っていない。宇部、山口、下関、防府の回収率を調査する方が良い。

○・市政について興味を持つ市民は多いと思う。ただ残念なことに市民の耳に届いたり、意見を聞かれたりする段階には行政的には進行していて、ある程度ものごとが決まってから、もう変更はできにくい段階で知られることが多いと思う。パブリックコメントなどに参加される方は相当な意識の高い人達なので、一般に広く意見を拾いたい場合は、学校や会社など人の集まった場に行きアンケートをとるなり、意見を聞いた方が良いと思う。今回の様な無作為抽出のアンケートも良い手法だと思う。

・多くの助成金をつくり市民の参画できる市政を開くのも良いと思うし、積極的にして欲しい。

・市民の税金で給料をもらっているのだから、窓口業務などは住民が利用しやすい土日、夜間（限られた曜日だけでは浸透しない）に業務されるべきだ。

・更に住みやすい山陽小野田市になる様、祈っている。このアンケートの回答がその一助になれば嬉しい。

○市の今の行政が何をマニフェストに掲げているのかよく分からない。私自身積極的に知ろうとしていない姿勢が悪いのもあるが、今の若者達はほとんど知らないのが多いと思う。もし、小学生くらいの頃に子ども達でも理解できる様にまとめられた行政に関するプリントが配布されていたら、今の様ではなかったのではと思った。小さい頃から少しでも行政に関わる機会があったらと思った。

○広報「さんようおのだ」の発行は月1回で内容を充実したものにして欲しい。

○市民館、公民館内に支所の移転を行う。（人件費の削減、公共施設の活性化）

○選挙の投票所について、叶松第四自治会館の投票所は須恵小学校に統合して欲しい。

○市民税が高い。

○市役所の縦割り組織が未だに存続している。例）水道局・下水道課の連携、土木課・農林水産課の連携等

○・税金のむだ使いをやめて欲しい。

- ・もっと住民の目線で行政を行って欲しい。
- ・市民の声をもっと聞ける様工夫して欲しい。
- ・公務員の仕事内容の公開。
- ・このアンケート結果とりまとめの公開。

○役所の中から意識改革を。例えば市役所周辺は草だらけ。職員が10分早出して、ひくとかすれば環境美化になる。

○税金の無駄使いはやめて欲しい。

○「まちづくり」についてのアンケートで初めて行政に参加できたことを嬉しく思います。以前厚陽地区の小中一貫に関する住民説明会も、子どもがいないからなのか、自治会に入っていない（アパートに住んでいるためか自治会に入れなかった）ので、防災に関する情報（避難先）も？です。）からなのか、全く知らされずに小中一貫の様なムダな結果となってしまいました。一部の人間の意見だけで決まってしまうとは・・・この様なアンケートを行うからには何らかの一市民の意見が反映されることを祈っています。市のメンツのためだけに行うアンケートであれば紙のムダ（経費のムダ）なのでやめて下さい。それも市民の税金ですからよろしくお願いします。

○・議員、職員の数を減らす。

- ・効果のうすれた事業を廃止、縮小して下さい。
- ・きりつめた生活をしている。税金を無駄なく正しく使って下さい。

○行政のことについては、難しく堅苦しいイメージがあり私自身も全く分からない。もっと分かりやすく身近に捉えることができる様に説明など工夫できないか。

○意見などをしてもいろいろな所にたらい回しにするのはやめて欲しい。

○・市議や職員を減らすこと。

- ・サラリーマン以上のボーナスや給料の取り過ぎ。私たちはボーナスもない。
- ・健保が高すぎる。
- ・山陽町と合併したのは間違いだ。介護保険が上がった。
- ・市名が長すぎる。小野田市にすべきだ。
- ・市の財政が厳しいのにボーナスをとるのはおかしい。

○役場のお客に対する対応が一番腹がたつ。

○行政は自信をもって行政運営にあたって欲しい。

○市長の独裁を止めること。

○住民あつての行政であつて欲しい（住民ありきの公務員、行政であるべき）。

○税金を納めている者の権利として、市が市をどう運営したいのか知りたい。

○職員の対応が悪い。

○最新市内で目に付く土木業者が大きい工事には必ず顔を出している。

○議員、職員の数を減らす。民間会社等はパソコン導入時に社員数を50%カットして首をきった。このことから今の職員は50%減らすことができるはずである。市民の声を少しは聞いて下さい。

○よく行財政改革で職員の数を減らすとしきりに言われているが、職員の数がある程度確保されていないと、市のサービスも充実したものにならないのではないかと思う。職員の数を減らせば市政がよくなるというのは、おかしい考え方だと思う。

○市民病院ができることで市民税もあがってくるだろう。年金は少して税金は上がるばかりですか。

○すぐ隣は下関市です。下関市の方が色んな面で進んでいる様に感じる。人口があまり多くないのもあると思う。下関市の広報等はいろいろな情報を載せており幅広い情報が分かる。いろいろな面で中途半端な面が行政等に見受けられる。本当に市民のための行政であつて欲しいと思う。山口県内で一番と誇れる市になって欲しいと願っている。

○役所に電話しても回答がなし。買物ができなくて不自由している。元民生委員から自分のことは個人でと言われ不満だ。

○市役所または出張所の窓口の対応が悪い。もっと親切に丁寧な対応を。

○小野田市に住むようになって20年以上経つが、市政のことも何もかも興味がなく（最初に越してきた時の市役所の職員の態度にあまりにも幻滅され）このアンケートに回答することになった。冷静に考えると本当に市を盛り上げ、市を良くしていくには市民一人一人の意識の向上も必要だが、まずは市政に参加しやすい環境を整えるべきではないか。問題は山積みで、のん気に構えている訳にはいかない。今までのツケは過去の人がやったことかもしれないが、結局今を生きる私たちの課題である。市役所の方達も机上での作業で判断するのではなく、きちんと両足、両眼で正しい方向に進むよう前を歩いて欲しいと思う。

上司に意見できる環境、上司がどのような意見をも受入れ、判断できる環境が今の市役所のメンバーにありますか。まずは役に立たない人材をいつまでも保管するのはやめて下さい。まさかとは思いますが仕事中に居眠りなんかしてないですよね。

○市の職員の駐車場の有料化すべき（2～3,000円）

○市の職員としていい加減な仕事をしてほしくない。

○知識や常識があり向上心と責任をもって市政をがんばって下さい。

○サービスの周知

○職員が多すぎる。公共施設などの職員の態度にはうんざりする。

○議員、職員や部課の数を合理的に削減することも大事だが、今現在、活動している人が元気に誠実に仕事に取り組んでもらうことも大事だと思う。市や保健センターの職員の中には電話の対応の声が小さくて、年寄りには聞き取りにくく大変困っている。

○市役所の対応の悪さや手続きが遅いのもっと早くして欲しい。

○職員の女性の髪はきちんとして欲しい。働いているのだから。デレっとして見える。

○施設の統廃合

○税金（住民税）が高い。

○毎日ではなく、平日以外（土、日、祝）のいずれか市役所を開けて欲しい。土日祝しか仕事が出来ない人もいると思う。

○・市長との対話の機会をもたれる様になったことはすばらしい前進だと思う。

・厳しい財政の中でそれぞれのポジションでは市民のために常に努力されている姿には感謝している。

随分この市は変革されたと思っている。

○他市町村に比し、税、保険の負担率が高すぎる。

○役所の方々はとても親切で感謝していますが、公民館におられる方はもう少し親切であって欲しい。

民間のパートの方のほうが良いのではと思うくらいです。

○いろいろな施設を作るだけで、草取りなどをきちんとして欲しい。

○私は生まれてからずっと山陽小野田市に住んでいました。結婚して一時宇部に住んでいましたが古い実家を建て替え、実母と夫、子供と暮らすために再度戻ってきました。それが23年9月の終わり頃でした。その後になり転入奨励金の制度を知り大変腹が立ちました。たった一週間前に転入届を出しただけで制度が受けられないなんて。その時点ですでに施行されることを知っていたでしょうし、職員の方は何も言わなかったです。はっきり言って職務怠慢だと思います。他の業種でその様な告知を怠ったとしたら大クレームです。もっとヒアリングをし有益な情報は伝えるべきです。その様な教育はしていないのでしょうか。まさしく「お役所仕事」という言葉がぴったりだと思いました。ここに書いたとしてもお読みになった方は何も感じられないのでしょうか。本当に腹が立ちます。今後はそういった体制が少しでも改善される様もっと努力して下さい。もし自分がそうなったらどう感じるかを考えて業務して下さい。税金も払っているのにとっても馬鹿らしいです。

○市役所の担当者に質問し問い合わせをするが、一旦回答した後はつじつまが合わない指摘しても頑として回答を変えないし、変えるつもりもない担当者がある。最後には担当者がキレてしまう。何とか指導できないか。

○市民税が何に使われているのかわからない。ちょっと高い。

○数年前から中央・地方問わずに行財政改革が全国的に推進され、行政と財政の無駄を大幅に削減されたことと思います。その代表的な事例が平成の大合併でした。現在我が町山陽小野田市もその大型合併により誕生した町です。

またその山陽小野田市も新市長の舵取りにより、この町の行財政の改革は大幅に進められたことと思いましたが、それ自体は大変良いことだと思いますが、市民目線で言わせて頂くならば、まだまだ行政の職員の皆様のみが旧態依然のまま何ら改革がされていないように思われます。

我が国では労働生産人口の約6,000万人の内、約5分の1の1,200万人が平均年収200万円以下の貧困層と言われています(いわゆるワーキングプアです)。但しこれは自民党政権時代の話です。現在では約4分の1の1,500万人ぐらいたと言われています。また数年前までは日本人の平均年収は500万円前後と言われてきましたが、長引く不況のもと現在では400万円ぐらいに激減したと言われています。それにも関わらず山陽小野田市職員の平均年収は600万円以上と伺っています。またそれは新市長のもと職員給与を削減されてからだと言いました。それ以前はいったいどのくらい頂いていたのでしょうか、全く恐ろしい話です。

他にも数年前に国(総務省)が示した、各地方自治体の行政マンのモデル定数と言うものがありましたが、市職員一人当たり100人の市民を担当するのが理想と聞きました。山陽小野田市なら人口が6万数千人ですので、単純計算でいくと市職員は6百数十名いれば十分だと思います。ですがこの町の市職員総数は市民病院、水道局も入れれば800人以上だと伺っております。これは大きな問題だと思います。但しこれには各自自治体の産業構造によって大きくズレもありますので一概には言えない部分もあります。それは理解しているのですが、大幅に譲歩してもこの町の行政マンの人数の多さに目を覆いたくなるものがあります。

国体開催の前の頃でしたが、用事があって市本庁へ行った時のことです。国体の担当室に入ったのですが、一人の職員が自分のデスクの上で新聞をお読みになっていました。勤務時間中にも関わらず堂々とそのような態度をとっていましたが、また他の職員はずっと窓の外を眺めたり、この人達は本当に仕事をしているのだろうかと思いました。私はその足で市長室に怒鳴り込んで行こうかとも思いました。民間会社ではとても考えられないことです。ちなみに国体室にはあんなに人員が必要だったのでしょうか。

皆様はまだまだ民間事業所に比べれば相当恵まれた立場にあるのです。本当の意味での行財政改革は市行政マンの方々が率先して市民の先頭に立って行動をとり、またご自分たちの身を切ることから始まるものです。そう言った意味ではまだまだこの町の行財政改革は発展途上地域です。

結局それが市民生活に大きく悪影響をおこしてきているのを、どれだけの市職員の方々がご理解しているのでしょうか?例えば県下でもトップクラスの高い市民の諸税(市民税、固定資産税、法人市民税等)です。そして、これまた県下でもトップクラスの高い水道料金などです。あらゆる面で市民に負担を負わせ、市職員だけが悠々自適に生活を送られているのは、これまた大きな問題だと思います。

中央政府では国会議員の削減などが問題視されていますが、国にしても地方にしても多すぎるのは議員(立法府)ではなく、行政マン達(行政府)です。これこそ国家と地方とこの町の大きな無駄なのです。国家財政を食い潰しているのが国家行政の方達ならば、地方財政を食い潰しているのは地方行政の方達です。今の時代子供でもそのようなことは知っています。知らないのは当の行政マン達だけなのです。

そのことを一日も早くお気づき頂き、更なる職員の給与削減、人員整理を速やかに進めて頂きたいと思えます。本当の意味での行財政改革を行なって下さい。宜しくお願い致します。

○公共施設の利用方法をもっと速やかに利用者の立場になってルールを考えて欲しい。公共施設は市民のもので市役所の持ち物ではない。

○頑張ってください。

○市主催、市関連の会議等では、年齢が同じか近い者、性が同じ者、利害特質が一致する又は近い者等々がグループ化(同質化)される傾向にある。社会行政課題には同質化されないグループ(老若男女混合)

もまちづくりの推進役として活用すべきではないか。

○より一層の情報提供を

○ギリシャの様にならないと判らないのでしょうかね。

○市議の人員削減を求める。

○市会議員の数が多すぎるのでは。市民は一人一人の議員が何をしているのか分からない。

○議会の傍聴や議会報告など参加する機会を、たくさんの方が参加できるよう推進したら良いと思う。

○議員の質問内容をあらかじめ市に知らせずに、ぶっつけ本番でやれば、もっとお互い勉強し活性化する。

○議員の数を減らす。日給制にする。

○議員の人数を減らす。

○市会議員を減らし、市民の負担を軽くして欲しい。

○市議会議員の報酬について、もう少し情報を公開すべきである。以前広報紙で1ヶ月の報酬が24万円（位だったと思う。うろ覚えだが・・・）とあった。議会に出席したりなど議員として活動した日数が、1ヶ月で例えば7日間しか活動していなくて24万円なのか、それとも22日間活動して24万円なのか。それで報酬が高いのか、安いのか問われても答えようがない。血税で支払われているのだからハッキリさせるべきと思うし、私個人としては、そもそも議員の皆さまは、ほとんどの方は会社を経営されていたり兼業でされているので、もう少し報酬をカットしても良いのではと思う。

○100万都市の北九州でも市会議員が50人と知っている状態で、赤字、赤字と言っている市（6万しかない）は1校区1名で十分では。下松が20名だから本市もという訳のわからない意見はどこから出るのか。北九州市と比較したら3人で良いとなる。

○県議、市議の若返り。特に旧山陽町の議員との交流等。

○議員削減をお願いしたい。

■「うるおいのある快適なまちづくり/生活環境、都市基盤」について（59件）

○市営住宅をきれいにして望む者が誰でも入居できる様にして欲しい。一般のアパートは家賃が高いし市営住宅は古くて汚い。しかも順番待ち。これでは若者が暮らせない。

○実家の近くにアパート等が無い。宇部市などの市外に出れば充実しているため、結婚して市外に移住する人が多いと思う。住環境が充実すれば山陽小野田市に自分も今後定住できると思う。

○市営住宅の整備をお願いします。

○結婚してもすぐに住める市営のアパートがもっとたくさん欲しい。現在空いているのか、どこに何か所あるのか、広報などで知らせて欲しい。

○市営住宅や県営住宅が少ないので増やして欲しい。

○若い人が定住したいと思える施策の一つでもいいから定着させて欲しい。

○若い人達が定着することが町の発展につながる。すなわちメシが食えることである。

○高齢化しているので若い人が住みたいと思うようにするべきと思う。他県からも移り住んでもらえるように投資は重要（隠岐の島の様に）。

○公園の木を切って欲しい。暗くて治安が悪い。

○公園のトイレが汚いので行きたくなくなる。

○江汐公園のテニスコート使用料を60歳以上には料金の割引を考えて欲しい。健康で年間使用するものには、市はもっと助成すべきであると思うがどうか。

○公園に恵まれている方だと思うが、緑地公園等、公園とは名ばかりで、薄暗く、整備もされておらず、安心して利用できない所も多い。もっと公園など憩いの場所が増えると、地域も活性化すると思う。

○今年の4月より江汐公園で犬の散歩と自分の健康のため、散歩をしています。私の若い頃とは違い素晴らしい公園になりました。ありがとうございます。少し気になることがあります。犬の糞です。その

まま放置してあり不快です。落ちてるゴミは拾って帰りますが、他家のワンチャンの糞までは拾って帰りません。犬の散歩をさせる方はマナーをきっちり守っていただきたい。江汐公園は宝です。もっと大事にしないではいけません。管理も大変だと思います。よろしくをお願いします。

○街路樹が手入れされていないと思う。

○緑地公園の木を短く剪定して見通しをよく管理して欲しい。せつかくの公園も見通しが悪くて変質者や悪さする若者がおり、親子でゆっくり活用することができない。そういう視点での管理をして欲しい。

○市民憩いの竜王山公園が委託されてからとても乱れている。管理が悪くなったのでは。

○きららビーチで犬の散歩ができたらいい。

○12年前に広島市より転居したが、子どもが安心して遊べる場所がない。公園が身近にあって子ども、老人が共に利用できたり雨の日にも遊べる施設があるといいと思う。厚狭川は緑に囲まれて岩もあつたり鉄道も通り、もっと親しむ川にされてはと思う。河川沿いに遊歩道を整備し四季折々の花木を植えて、ウォーキングロードを作られたらどうか。川で泳げる場所やバーベキューができる場所、きれいな遊歩道があれば他市からも訪れる人もあると思う。

○山陽小野田市は公園が多すぎると思う。

○道路が広くないと消防車、救急車の出入りが難しく、家は建つのに一方だけの道で困っている。早く道路の幅を広げて欲しいのと県道への出入りがスムーズにできることを願っている。今は休耕田で草ばかりが茂って環境にもあまりよくないとセイタカアワダチソウが茂って大変である。

○幹線道路は整備されているも生活道路の未整備の箇所が多数ある。小規模土木支援をもっと拡大充実すべき。

○家の前の歩道、団地の造成時のままで現在は市道になっているにもかかわらず、舗装はぼこぼこ、雨の時は水が溜まる。もちろんグレーチングもなっていない。大道路の補修ばかりしないで一般住宅路地も少しは目にとめて欲しい。

○通学路に朝、車を多い時は4台とめている。危険で警察に言っても見に来るだけだそう。曲りカーブで通学児童の通学に大変危険である。事故があってからでは遅いと思う。反対駐車したり誠に非常識である。

○市道に未だに側溝がない。高山トンネルが出来上がった後に考えますということだった。埴生地域のことも取り組んで欲しい。

○・街路樹が多すぎる。大きくなりすぎて車を運転する時に見通しが悪くなって危ない。

・歩道がでこぼこして、つまづきやすい。

○脱モーターゼーション。例えば厚狭新幹線駅と宇部空港間にモノレールを通す。

○バスの本数が少ない。バス代が高い。税金を少しあげてガソリン等の金額を下げて。

○私は学生ですが、雨や雪が降った時にねたろうバスを利用したいのだが、現在のバスの時刻表は高齢者の方々には利用しやすいかも知れないが、学生には大変利用しにくい。もう少し時間帯のことを考えてもらえると学生達がねたろうバスを利用し、地域の活性化にもつながると思っている。高齢化が進んでいる今、高齢者のことを優先に考えていろいろされることは素晴らしいと思うが、学生のことも考えてもらえると大変嬉しい。

○バスや電車などの時間が少なすぎて、すごく不便です。

○市内を走っているバスの件で、買物に行く老人、病院へ行く人、特に車に乗れない人のために、路線バスを市内に限り1,000円で1か月乗り放題というのはいかがか。最近バスを見るとパラパラとしか乗っていない。

○JRの便が減って学生が困っている。

○公共交通手段、主にバス路線の充実をお願いしたい。お年寄りがタクシーを利用して買物をしたり、病院へ通ったりしている。高齢者のドライバーの運転で危険を感じるが、車がないとこの地域では生活していけないのが現状だと感じている。自分の運転に自信がなくなっても車を手放すことで日々の生活が停滞してしまう。

○住み良い町づくりの条件の一つとして、公共交通機関の利便性の向上、確保を図る必要があると考える。私個人としても車の免許返納を何歳でと考えるが、現状のJR、バスのダイヤでは決断しかねる。利用しやすいJR、バスの取り組みをお願いします。特に小野田線はギリ貧でJR西日本の本音は、即廃止だと思ふ。市民（特に老人等）の足としてJR、バス等公共交通機関の利便性を向上させるよう特段の検討をお願いします。

○通勤通学の時電車の数が少なすぎるので、雨でも降れば車で行く様になり交通や環境に悪いと思う。

○下水道使用料が高すぎる。水道料金より安くして欲しい。

○旧小野田、山陽地区ともに下水の整備不足である。

○高い都市計画税を支払っているが、埴生の民家が少ない所はなかなか下水道ができない。早くして欲しいと思っている。

○墓地（小野田霊園）の斡旋依頼で、5年以上前に市役所に相談に行ったが、その後何の連絡も無い。定住等の施策を言うのであれば墓地整備を促進して欲しい。墓地は不足している。

○公共施設や飲食店等の禁煙化希望。歩きたばこや走行車内での喫煙者が路上にたばこを捨てる現場をよく見る。喫煙者のマナーの悪さがまちの美化、青少年の健全育成、健康、防災等さまざまなことに影響してくると思う。

○ごみ袋が高い。ごみを取りに来る日を増やして。

○空き家が多く、穴のあいた所から猫が入り子どもを産み増えていく。雑草や害虫にも困っている。空き家の整備をして欲しい。

○環境衛生センターに段ボール持ち込みができる様にしてもらいたい。

○風光明媚な場所だから今のままで良い。変な誘致をするよりは、ゴミ処理やリサイクルが簡単になるともっと住み良い。

○最近では空き家が増えていることも気になる。私財なので市ではどうすることもできないのかもしれないが、再び誰かが住むことで地域の活性化に繋がっていくと思う。いろいろ大変と思うが、今まちづくりで一番行って欲しいのは住みやすい環境です。

○住宅地において鳥（雀）などに餌を毎日あげる人がいるが、広報でダメ出しをして欲しい（洗濯物や窓などがフンで汚れる）。

○環境衛生センターに一般家庭ごみを搬入する時、いちいち手続きで車から降りなければならない。ドライブスルーみたいな簡単な手続きに改善できないか。

○道路等の整備は多く行われているが、森林等の植樹活動や花等を植える活動をもっとした方が良い環境がつかれるし、住みやすくなると思う。

○普通に生活していて危険な場所をとりあえず早急に直して欲しい。子ども達の安全が守れることを一番に望みます。

○歳を重ね、外に溝があり、雨が降ると水が溜まり道路にあふれ出るために、芝やヘドロで掃除困難になっている。年に何回か見てもらい掃除をしていただけたらと常に思うが、どうにかならないものか。

○近年、雑草の繁殖がいたる所に見受けられる。山や人の出入りの少ない土地、電線など、草が覆い被さるほどに育って勢いが増している。自然に恵まれた環境だが、その雑草のせいで風景の美しさが半減している。地域全体で行う河川清掃の様に雑草の駆除を行ってはどうか（個人では立ち入れない場所が多いのだが、それは自治体で）。山の木に雑草のせいで日光が十分に当たらなくなって木が弱っていくと、大雨などでの土砂崩れなどの原因になってくるかもしれない。

○小野田中央霊園に対し、地形的に東西南北で霊園を考えてはどうか。旧部落火葬場付近を考えては。

○生活道路の整備。花木が大きくはみ出しているにもかかわらず、切られないので車で走行する時キズがつく。

・野焼きの禁止を徹底して欲しい。近所だけに言いにくい。

○働く者が夜間等自由な時間に資源ゴミを出せる施設を作って欲しい。

○浄化槽の二重のチェックについて、県からきた書類では必要性が述べてあるが、国の事業仕分けの中

には浄化槽協会が入っていた様に思う。

○空き家問題。景観を壊すし、防災、火災等隣接している家はいやだと思う。私方も25年前まで住んでいた旧宅が空き家のままである。両親が健在の時はそこで畑を作っていたので、ついそのまま来てしまった。取り壊し費用のことと借地なので土地を返すにあたって、きっと煩雑であろう手続き（相談窓口はありますか？）などを考えると踏み出せないでいる。しかたなく数千円の固定資産税、地料、年数回の家回りと田畑の草刈料（シルバーに委託）を支払っている。罰則のことが心配です。

○現在、買物には自家用車を利用しているが、将来運転ができなくなった時には近くにスーパーがない。移動式の中型車等のスーパーがあれば助かる。近くの老人は行き帰り1時間かけて買物に行かれて、お米、水物など重い者を引いて大変のようです。

○広域がれき処理問題が続く中、このようなアンケートをもらったが、まちづくりを論ずる前に「将来への希望の持てるまちの土台について」考えて欲しいと思った。がれきの広域処理が山陽小野田市へ及ぼす影響や、上関原発ができてしまったらどうなるかを考えているのか疑問に思う。

この考えをしっかりとさせることは山陽小野田市の土台となる部分である。山陽小野田市が将来への禍根のない希望のある土台であるなら、そこにあるまちは素敵なものになるし、そこで育った人は自分の勉強や仕事に集中でき何にだってなれる。土台が虚像で作られてしまったら、積み重ねたものは一瞬にして無に帰してしまう。汚染された土地をもとの普通の土地に戻すことは無理である。土地はつながっているし、地下水は人間が辿れるものではない。未然に防ぐか、警戒するしかできることはない。

山陽小野田市には入れない、広げない、そういう考えを持って下さい。今の山陽小野田市は土台づくりそのものを怠っていると感じている。地産地消を推進するのであれば真っ先に対策を講じたり、影響を考えたりするものではないだろうか。広域がれき処理により放射性物質が日本全国に拡散されている現状、山陽小野田市も対岸の火事ではいられなくなった。九州ががれき処理を始めると、山陽小野田市も少なからず汚染を受ける。地産地消の山陽小野田も九州が本当に近いので、徹底した水や食物の検査、土壌の汚染の進行具合を継続的に観察、検査し発表して下さい。どんなに小さな数値であろうとも、発表するのが大事である。内部被ばくは足し算で自分や自分の子どもが、今どれだけの内部被ばくかを把握できる大事な目安になる。そういった水や食物、土地の汚染を検査する専門的な部署がないのなら作って下さい。NPOでも何でもいい、支援して下さい。そして、「ただちに健康被害はない。」という学者の意見を正しいというのはやめて下さい。その言葉に未来があるとは思えない。

○生活道路や街灯の整備を行うことにより、夕方や夜の防犯に繋がり、女性や子供の行動しやすい街になると思う。

○厚狭は浄化槽の清掃業者が1件しかなく独占なのはおかしい。競争がないのか。市との癒着があるのではと疑いたくなる。

■「にぎわいと活力にみちたまちづくり/産業振興、都市基盤」について（56件）

○大学を卒業して帰郷した息子がいるが就職できずにいる。若者の雇用は是非推進して下さい。

○企業誘致など若者の働く場の確保が市安定のための不可欠事項だと思う。

○ルネサスがなくなれば大量の失業者が出ます。仕事と収入に満足ができる様に対策をとって下さい。

○世の中不景気で働きたくても働けず、職があっても生活をするのにギリギリの収入しかない状態です。子どもが欲しくても現状での生活では難しく困っている人達が多くいる。とにかく、今私達若い者が望むのは安定した収入を得ることができ、働く場所があることです。

○若者が県外に働きに行かなくても仕事ができる様な地場産業がたくさんあればいいと思う。

○若者の定住を望む。雇用の場所さえあればUターン希望者はあると思う。最大の雇用は市役所である。定年後に再雇用するよりもフリーターで暮らす若者に門を開いて欲しい。きちんとした形態の職場を与えれば年金加入者も増えると思う。

○山陽小野田市にもう一度ハローワークをつくって欲しい。ハローワークに手続きに行くのが大変でし

た。

○雇用の場の提供、充実（若者、高齢者向け）をお願いします。

○若年層への職を確保することで納税義務もはたされ、年金等の充実にもなり老後も安心して暮らせる市になるのではないかと。

○働く場所の確保を切に願う。県外から帰省し、一番困ったのはこの問題だった。周りの協力と情報（ハローワークや求人情報誌、県の臨時職員募集）のおかげで何とか再就職できたが、本当に厳しい現実を突き付けられた。今は結婚しても仕事が続けられるのか、子育てができるのか、考えればキリがないが、やはり楽観視はできない。だが、生まれ育った山陽小野田市に戻ってこられたのは何にもかえ難い喜びだ。都会すぎず、かといって交通機関もあまり不便を感じない良いバランスと思う。これからもこの街で過ごせることを嬉しく思う。働く世代がもう少し未来への不安がなくなると、もっと良いと思う。

○まちづくりは何よりも企業誘致が一番だ。大学を卒業しても地元に戻れない。将来は年金者の高齢者ばかりの田舎町になるのは明白である。市役所の企業誘致担当の皆さま、がんばって下さい。

○風力発電、メガソーラー等の誘致の促進。

○江汐公園近くの工業団地への企業誘致はどうなっているのか。企業誘致の見通しがなく多額の費用をかけて造成したのか。造成費用や現在支払っている金利は相当額と思われるが、その額は市民の負担と思われる明らかにしてもらいたい。企業誘致ができないなら他の活用方法を考えて下さい。

○企業団地の活用が1社も誘致できていないのが残念。何年も広い空地のままの状態は考えられない。計画性がなく作ったのだろうか。広大な土地を市民病院やスポーツ広場など努力すべきだと思う。

○江汐公園東側の企業誘致団地は一体どうするのか。多分何年おいても来ないだろう。

○交通の便は良くなっているが、サンパークをもっと活用して市内へお客が来る様にする。りっぱな建物があるのに無駄な感じがする。もっとまちづくりを進めて欲しい。

○市の特産品を販売できる様にして市のホームページ内に無料で宣伝できる様にする。

○娯楽施設の内容として、場外馬券場や子ども向けの施設、カラオケ、映画館等があればいい。

○商工会は言っているが、市内の業者への仕事の発注を。もう少し企業側を指導して欲しい。

○夏祭り等の出店は、もっと地元の店等（地域の人の出店）をやった方が良いと思う。地元の人が家にある物を持ち寄って売る様なフリーマーケットみたいな店もやったらどうかと思う。もっと売る物や店を地元色にした方が良いと思う。各企業からの出店などもやったらどうか。企業の製品でも良いし他に色々な食べ物等の店でも良いとして、参加してもらう様にすればもっと祭りも盛り上がると思う。

○アミューズメント（パチンコ以外）を増やして欲しい。

○都会と比べてはいけませんが、若者の遊ぶ所が少なく、もう少しブランドの服屋さんが欲しい。あと、大きいショッピングモールが欲しい。厚狭の商店街ももう少しどうにかしたらいいと思う。

○市内の古い街並みや建造物の保全に力を入れて欲しいと思う。

・商業施設の誘致よりも商店街の復興に力を入れて欲しい。地元で根付く形の振興。

・新しい物はお金を出したら造れるが、古い物、伝統のある物は、失われたらお金を出しても取り戻すのは難しいので、今からでも遅くないと思う。二十数年間、地元のいろいろな商店が潰れていくのを見ているので、そういうところに支援をするべき。

○街並みなどの活性化～厚狭駅前の商店街の街おこし。例えば、豊後高田市に昭和の街並みというものがある。大変良いアイデアだと思う。厚狭は新幹線、美祢線と交通の要になっている。

○厚狭新幹線駅周辺の活性化

・閉まったシャッター空き店舗の活用

・空き家、空地対策（持ち主不明、近くにいない。）

○市の行事がいろいろとあるが、何かメインとなるイベントがあれば良いと思う。まち全体に活気がない様に思う。

・サンパークに映画館ができればと思う。

○小野田駅周辺の整備の充実を切に思う。飲食店などが少ないため人の集う所も少ない。

- スーパーだけではなくて一体化して下さい。例えば本屋とスーパーとレストランを一緒にするなど。
- もっとまちおこしのイベントをたくさんして欲しい。「ソルジェンティ」をもっとTVでとりあげて欲しい。映画館を作って欲しい。市民プールに遊具を作って欲しい。むかし東沖にディズニーランドみたいなものができる噂があったけど、これから東沖は発展しないのか。
- 行事、祭り、イベントの開催を質の高いものを増やし、市民を元気にする。市外の人々を集められる様なイベント、子ども達が自然の中で充分楽しめるもの。
- 駅前の商店街の活性化を望む。
- ・サンパークに映画館をつくってみてはどうか。
 - ・小野田駅前が栄えてくれたらうれしい。
- ・自治体による企業の立上げ（地産地消を利用して）。
 - ・シャッター街などの利用。
 - ・住宅地など道路沿いの美観。
- 他市の様にその町の名産づくりに市も商工会議所も力を注いで下さい。隠岐諸島の小さな島に町長の発案でIターン者が続出している。
- ・新幹線厚狭駅南北に通ずる連絡道の設置を促進
 - ・新幹線厚狭駅利用客の増による「ひかり号」クラスの停車に積極的に取り組む。
 そのための検討事項
 - (1)企業誘致によって従業員（雇用拡大）とその家族等人口増が新幹線利用客の増につながる。
 - (2)観光誘致（観光マップの作成）を図る。
- ・社会資本充実、公共事業の推進（景気対策の一環として）
 - ・農林水産業の振興（食糧確保、将来の対応として地域の活性化）
- 竜王山に耳観音と御前様があるので、手の観音様や足や口や鼻などお守り神様をつくり観光客、観光バスが来る様にしたい。山頂のレストランは刈屋の漁でとれた貝汁や地産の野菜で目玉メニューにする。
- 竜王山山頂に売店、レストラン等設置すればいいと思う。また、海岸が続いているので、そこに道の駅を建てたりするのはどうか。先々、ゆるキャラとか作れば観光アピールができると思う。
- 山陽小野田市は美祢市、下関市、山口市の観光地の通過点で独自の観光スポットがないというか、観光地にするための売店や公園の商業を楽しいものにする、皆、遊びに行きたくなるし購買力も増えて通過されず足を止めることができると思う。人々は遊園地ではなく何にもない公園でのんびりすることを欲する。お弁当やアイス、飲み物があるだけでそこに通うと思う。
- サンパークがリニューアルしたが、周りの商業施設や空き店舗等みすぼらしく、遠くから来た人にワクワク感が感じられる町並みが欲しい。また、サンパーク等人の多く集まる所に山陽小野田の観光施設（江汐公園、竜王山公園等）の宣伝効果のある道標など設置すれば良いのでは。また名産品もどんどんアピールすると良いと思う。
- 小野田 IC から宇部方面に行く途中に左側に煙突がありますが、あれは何かといつも疑問なのですが、観光資源にはできないのでしょうか。
- 宿泊設備（ホテル等）が少ないので、景観を生かしてきららビーチの山手を整備し、海の家のようなペンション等をつくり観光面でもPRしてはどうか。
- 駅前がさびれた感じになっており、もう少し「街の駅」の様な感じで地域の特産品等も買える、お土産は駅（小野田駅、厚狭駅）で買えるように作り、駐車場も確保して欲しい。小野田にはおいしい特産品が多いので、雇用の確保、生きがいの面からも、この様な取り組みで活性化が図れるのではないかと。
- 市レベルでは無理と思うが道の改善を進めるべき。山陽小野田市は道路が少なすぎる。サンパークやお祭り、行事ごとに道がとても混みやすく抜け道がない。そして、何より重要なことは他市の人が用事がない場合は山陽小野田市を通らないということで、バイパスを通るくらいではあまり市にお金が落ちない。現在のメインになる場所はサンパーク（将来もっと若者が集まる場所が必要）。隣の宇部一下関へは山陽小野田市のいろんな道を通って行ける様にし、その間に商業スポット、観光スポットを置くべき

学校に使える楽器を借りたりしなければならず、子どもは古い楽器でがんばっているのに、どうにかならないものかと思う。

○全国的に通学路の危険性が見直しが行われているが、市も取り組みを早くしないと事故が起きても不思議でない所が多々ある。信号停止を避けて裏道を抜ける。学生通勤時間帯に多い（例：くし山西山陽本線踏切の道など）。学生に聞いてみると学校での取り組みは全然やられてないとのこと。死亡事故が起きてからでは遅い。

○給食センターの建設について興味を持っている。市が市民の話を全然聞いていないのと、情報発信が不十分なのが残念。

○勉強できる、させてくれる環境ではない。地域全体が子どもの学力をアップさせる様な気持ちが欲しい。よどんでいる。

○図書館の本（雑誌）が毎年少なくなっているので人気のある本は増やして欲しい。

○スポーツや文化部のクラブ活動等で、子ども達が熱中して上を目指して打ち込める様な特色ある学校ができると、町全体が元気になると思う。

○・須恵小学校のまわり（すぐそばの歩道等）、犬のフン、草など他校に比べとても見苦しい。

・各学校の児童の交通ルール、親が迎えに来た時が特に悪い。

・昔の子どもに比べ挨拶がよくできている。

○給食センターを作るそうだが、ほぼ決定をしてからいろいろな場で意見をきいている。きちんと意見を広くきき、食育の面からもきちんと有識者から話をきいた上でのことであろうか。

○文化会館を活用して欲しい。例えば歌手のショー、有名人の公聴会

○現在滋賀県大津市の「いじめ」がもとで自殺した生徒の問題が、毎日のようにテレビ、新聞、ラジオ、雑誌とあらゆるメディアに取り上げられています。どうも「日教組」や「教育委員会」と言う極端な左派的思想集団に大きな問題がありそうな気がします。

学校にしても、教育委員会にしても生徒の「いじめ事件」を隠蔽しようと、必至になり、日々の記者会見につじつまの合わないことばかりを話されて、もううんざりです。これでは亡くなられた生徒があまりにも理不尽です。しかしながら大津市長は英断を下され、遅いかもしれませんが行政サイドの落ち度を認め、ご遺族にできるだけの事をしようと努力されています。一日も早く残されたご遺族に安らかな日々が戻ってくることを願っています。

そんな中、我が町の教育委員会はどうかのでしょうか？これを機会にわが町の教育行政も大きく見直しをする必要があるのではないのでしょうか？学校問題は教育委員会にだけ頼らずに、学校や警察、地域住民全体でこの問題に取り組む必要が今以上にあると思います。その行動の窓口には行政サイドに率先して取り組んで頂きたいと思います。

○地域公民館長を選ぶ時は、その地域に溶け込める人にして欲しい。自分の主張を通し地域の人の話をきちんと聞かない。

○埴生公民館に時々行くことがあるが、トイレが汚いので女性は行くのをためらっている。

○公民館からふれあいセンターへ

公民館職員等は行政では教育委員会に属するが、今日、公民館は地域のコミュニティ活動の拠点となって各団体が集う、市行政の出先機関となってきている。教育行政だけでなく市行政も取り扱い、市民が気軽に利用可能にするためにも「ふれあいセンター」が望まれると思う。宇部市では23校区全てでセンター化が実施されて効果は大きいと聞いている。消防も宇部との広域化が実施されているが、住民サービスも参考にされてはいかかと思う。広報等の配布はセンター職員が行っている。1日、15日号は前日の午前中には各自治会長宅へ配送されている。センターから各個人、各団体への郵便物も一緒に配達され経費削減が行われている。

○公民館講座がマンネリでなく新しい企画を出して欲しい。(例. 三味線、ドラム、ギター、ストレッチ、水泳、ウォーキング、イラスト、英読本、オカリナ、写真、バンド、脳トレ等)

○今は車の運転ができるので十分満足している。楽しい毎日が送れるのは公民館活動が充実しているか

らと感謝している。欲を言えば体育館のモップの不足、古い運動器具の補充、下関市や美祢市の様な温水プール等があればもっと楽しいかも。

○フットサルができる施設が欲しい。今はどこも断られているので、宇部市で利用している。

○仕事後に女性が安心してウォーキングできる施設を作って欲しい。(夜間帯 18~20 時)

○全国大会に出る様なスポーツ選手をもっと応援してあげたい。

○学校の体育館を借りてママさんバレーをやっている。体育館使用料が以前 1 回につき 1,500 円で、月に 8~9 回使用すると 12,000~13,500 円かかっていた。今は山陽町と合併したことにより使用料が 1 回 1,000 円となったが、それでも 8,000 円~9,000 円かかる。部費を集めているが部員が常に 8~9 人いないと払えない状況です。それで練習の回数を半分にして対応しているが、部員の方々は練習したくてもできない状況です。

なぜ使用料がこの様に高いのか、使用料金の内訳を知りたい。今まで他県でスポーツ施設を利用したことがあるが、この様に高い使用料を支払う所は初めてです。ママさんバレーは健全なスポーツで、またスポーツを通じていろいろなことが学べる場でもある。それなのにどうしてそういう場が市の方から安く提供されないのか不思議です。部員が少ないことも原因しているが、試合の回数が少ないことや指導者不足等、高齢者、青少年、幼児等のスポーツに接する機会を増やして健全な育成に力を注いでいただきたい。

○スポーツ施設が不足していると思う。スポーツ施設を充実させることで健康促進に繋がると思う。以前、体育館内のトレーニングルームを使用していたが、設備が老朽化及び不足していると感じた。

■地域について (32 件)

○旧山陽町の地域活性化。有帆地区にスーパーや病院をつくる。

○道路の工事し過ぎで逆に不便だ。スーパーと弁当屋がなくなった。セブンイレブンが多過ぎるので 1 つくらいローソンが欲しい。銀行の ATM を置いて欲しい。銀行まで行かないと記帳できないので自転車では大変です。

○有帆に住んでいる者です。自分の住んでいる地区のことを書かせていただきます。

田舎ほど年寄りが多い様に思うが、生活用品を購入する店がほとんどないため、バスで遠くまで買い物に出たりと、車販売(コブ車)だけでは全てが揃わず大変不便とよく耳にします。車に乗る人はまとめ買いなどするが、卵 1 つでも遠くまで出かけなければなりません。昔は子どもにおつかいで買い物をさせていたものですが、それさえできません。丸和の跡、スーパー入店を強く願います。山陽小野田市全体も大切だとは思いますが、各地域の充実を願います。

○刈屋地域は家が高所に建っているため、生活道路が幅約 1 m と狭く、日常の生活が困難になっている。

○私の住んでいる所は、駅もない、バスは 1~2 時間に 1 本、下水道工事の予定がないから、いつになったら完全水洗トイレになるのかも分からない。必要な施設や病院などは宇部まで行かないといけない。宇部に行くよりは下関の方がはるかに近いので、生活に必要なものは全て下関に買いに行くし、遊びも病院も全て下関だ。私の生活拠点は下関なので、山陽小野田市民というより、下関市民の様な気がする。私も友人達も下関市と合併して欲しかったと思っているし、合併の話が出たとき、若者の気持ちも聞いて欲しかった。しかし、山陽小野田市に下関の様な魅力があったら、もっと好きになるかもしれない。夜は外灯がなく怖い。何よりも「不便」は若者にはマイナスでしかない。

○いろいろな町を移り住んできたが、殖生はとても住みづらい。小児科や耳鼻科、皮膚科等もないし、薬局(ドラッグストア)もない。子育て中や高齢者の方々も、何をすることも殖生から出なくちゃいけないし、とても不便である。タクシーや公共機関を使用することになり経済的負担も大きい。何でもかんでも小野田に集約してあるので困っている。仕事も地元ではなかなか無いので、都市部からの U ターンも難しいし、I ターンなんて全く無理だと思う。せめて今いる方々の転出が増えないといいが、今の山陽小野田市にわざわざ移り住む人々が増えることも考えられないので、町はこのまま衰退していくこと

だろう。ぜひ、住みやすい町にしていてもらいたいと思っている。

○食料をメインとした小振りなスーパー（キャッシュコーナー付）を近くに店のない地域には呼び込んで欲しい。具体的には小野田警察署近くのコープくらいの規模。私の近所の90歳独居男性は徒歩とバスで買い出しに行っておられる。私は今は車に乗れるが、明日は我が身。切実です。コンビニでは成果肉魚がないので物足りない。

○私の住む有帆は高齢者にはとても住みにくい所です。まず、①交通（バス）の便が非常に悪い、高い。②買物するところがない。③病院は歯科しかない。みんな我慢しているが本当に深刻です。市政はもっと有帆地区に目を向けて下さい。こういったアンケートもいい考えだと思うが、議員なり市役所の各部署の方々は生の声を聞く機会を持って下さい。市長との対話等もいいと思うが、時間帯、そこまでの足等がなく行けない。

○近くに食料品店がなく、車の運転もできないので困っている。入院できる病院が遠く急病のとき困るし、心細く、いつも不安です。

○厚狭地区に住んでいるが、水害後商店街がさびれてしまい寂しい。ショッピングセンターやスーパーが沢山あるので仕方がないが、以前の様な活気が戻って欲しい。

○中央図書館に比べ厚狭図書館は全てについて劣っている。両者は格差があり過ぎると思う。厚狭をもっと格上げして欲しい。

○旧山陽町には総合病院がない。建設予定はないのか。旧山陽町側は大変不便を感じている。

○生活環境面（下水道、高速通信網等）周辺地域は置き去りにされている感が強い。近所で市のインフラ整備等についての住民説明会等行われているのか、一度も聞いたことがない。埴生地区は仮に自衛隊官舎が移転すると、小中学校は存続できなくなる。そういった状況も踏まえて環境整備に取り組んでもらいたい。

○一番の不安は厚狭に病院、入院等の受け入れがないこと。旧の厚狭の方が良かったとの話が多い。山陽総合事務所は昔の面影はなく行くたびに不安を感じる。全部、元の小野田市が中心となり腹立たしい日々です。少しは厚狭の方に目を向けて欲しい。病院を厚狭に建てて下さい。

○・厚狭駅前辺りの空洞化対策。

・河川の拡大整備の早急化。

○・厚狭商店街は2年前の大洪水以来、建物はほとんど解体され商店は数店舗しかない。品物も揃わずスーパーに行くしかない。空地、空店舗を利用して何かできないか。

・厚狭公民館を利用しているがボロボロで窓などもガラスは割れているし、戸は外れそうで開けられない。カーテンもボロボロで開閉できない。2年後に新築されると聞いたが本当か。このままで2年間だと危険で怖い。多くの市民がクラブ、サークルを利用している。図書館も同じだが文化施設、体育館など厚狭に住む住民として充実して欲しい。

○山陽地区における企業の必要性和荒れ地の活用。

○厚狭には何一つ娯楽施設が無い。新幹線口に魅力を感じる施設があれば良いと思う。人が多く集まる場所を作り力を注いだら良いと思う。若者の利用できる娯楽施設やコンビニ、お店などがあれば良いと思う。

○旧山陽町の公共施設を整備して欲しい（体育館など）。

○旧小野田に目が行き過ぎ。厚狭地区に公立病院がないこと。厚狭に警察署がない、人がいない、何事も不安。全て死んだ町になってしまったと思う。

○・厚狭駅とその周辺の開発をもっと進めて欲しい。住宅、商業施設、駅前の商店街にもっとにぎわいを。

・在来線口と新幹線口とを通り抜けるには入場券を買うか、回り道をしなければならず不便である。自由に通り抜けできる様にならないか。地下道、歩道橋、通行手形的なものなど。

○厚狭在住の者ですが、合併してから役場、警察、中央病院全て小野田に集められ、厚狭の人達は病気になるっても入院施設もなく入院した場合、家族が行くのに車のない人は大変です。もっと厚狭の人達の

心情をおくみとり下さい。

○最近では山陽よりの政策が多い様な気がする。

○今まで何十年も鳴っていた朝6時のサイレンが一部の人の意見で鳴らなくなった。昔から鳴っていたサイレンがなぜ今になって急に鳴らなくなったのか。不便である。

○・厚狭地区の活性化。新幹線の駅ができたのにその特性を利用していない。

・東北大震災の教訓を生かし防災のために。

○平成22年の災害で厚狭川新橋が通行できなくなった。工事にトラブルがあり、まだ復旧しておらず厚狭に住む市民は大変不自由な生活をしている。市は旧小野田市ばかりのことを優先している様に思う。旧山陽町の活性化、市民の生活の安定も同等に考え迅速に対応して欲しいと思う。また、高齢化に伴いどんどん過疎化が進んでいる様に思う。私の子ども、孫の代まで末永くこの市で暮らしたいと思える様な活気あふれる市となるよう取り組んで欲しい。

○旧山陽地区は近隣市町村に比べて「さびれた感」が強く、町全体に活気がない様に思う。親の代から住んでいる者以外が住みたいと思える場所とはとても思えない。「道の駅」的な地域が活性化し人が集まり、お金の循環を図れる施設、もしくは年に数回でも開ける「祭り」的なイベントを検討、企画してはどうか。

○私は津布田に住んでいるが、学生時代、私自身も子ども達とともに、とても通学が不便だった。駅まで遠いし埴生のバス停と駅が離れているので雨の日は自転車でいけないので困った。駅周辺ももっと活気づけて欲しい。

○厚狭駅前商店街を活性化させて欲しい。

○厚狭に総合病院が欲しい。検査や入院等が無いから不安です。

○厚狭地区の公共施設は老朽化しているが、利用率の悪い文化会館の建物を活用し集約したら良いと思う。

○厚狭の新幹線が開業して10年が過ぎたが、駅前の土地の開発が進んでいない様だが、この現状を見るに決して住み良い活力のある町といえるだろうか。

小野田市立病院の老朽化に伴い建て替えの話聞いた時に、小野田は総合病院が多いので町民は必ずや厚狭に実現するものを期待していたが、跡地に建設と聞き町民は怒りをこめている。合併して町立病院も奪われ昼夜と町民の健康を守ってくれ安心してた。発展が一極集中でなくバランス感覚をもって土地計画を進めていただきたいと思っている。厚狭町民としては合併して良かったと思えるものが今のところ見当たらない。町としての発展がますます後退している感じである。

■アンケートについて (26件)

○合併のとき新しい市名を公募しておきながら1番目ではなく6番目の山陽小野田市が使用されたようだ。市民から見ると不信感がある。何のために公募したのか、パフォーマンスに思えて仕方ない。このアンケートもその様に終わらないことを願う。

○この様な内容のアンケートが何かの参考になるのか。もう少し低い目線で市を見つめたらいかがか。市の現状はこのアンケートの質問程高レベルではないのでは？非常に回答のしづらいアンケートだった。

○今回のアンケートは項目が多いし回答するのが分かりづらい項目が多かった。

○アンケートの項目を減じ大きい字でお願いします。満足度の項目は3～4段階が限度ではないか。

○市民皆の思いが届きます様に。

○今後もアンケートを取って下さい。時間等に余裕があり公聴会等に参加できる人だけの意見を聞くだけではなく、その他大勢の声を上げられない人の意見を聞くにはこの様なアンケートが良いと思う。

○今後この様なアンケート調査を行う場合にあたり、自治会回覧などを利用してもっと多くの市民の意見を取り入れてはいかがか。

○山陽小野田市に住んで20年以上はおかしい。合併して20年経過していないのではないか。

- 情報が少なく答えづらかった。簡潔にするためと思うがもう少し詳しい説明文がほしかった。
- この様なアンケートの機会があるのはすごく良いと思う。しかし、活動の内容自体、何をしているか知らないことが多く答えづらいとも感じた。
- アンケートとはこの様な物だろうが、質問に対して的外れな選択肢も多く、間によっては2、3の項目にしか○をせざるを得ないケースが見られる。これでは、民意の反映が正しく行われず、言論の誘導、もしくは極端に言えば言論の統制の危険を内包する。これだけのアンケートを作成し実施するには小さくない市民の血税が投入されているのだから。項目はどれをとっても大切で重要。これを2つまでに○とは、いかがなものか。順番などつけられない案件も多く、このアンケートの結果を市政にどう反映するといふのか。私は市民の声を知りたいなら、イエス・ノー、もしくは3択まで。もっとわかりやすく回答しやすい問いにすべきと思う。
- あまり期待はしていない。もっと住民のことを考えてくれれば良いのだが、このアンケートの回答が活かされますか。
- このアンケートの結果を公示して、市として何ができるのか、明確な施策案を出して欲しい。その実現性について市民にどの様な協力が必要なのか等。絵に描いた餅にしてほしくない。これも税金が使われている。各質問の内容がわかりづらい。それだけ市のPRが足りないと思う。
- このアンケートは市役所勤務の人でないと分からないと思う。
- 行財政、交通関係、地域の活性化について設問が難しいので、もっとわかりやすい表現で質問して下さい。
- 高齢で前途望みが薄弱している人に、この様なアンケートをされても参考にならないのではと思った。
- アンケートの対象者は私の様な高齢者でなく、30~50歳代の働き盛りの意見を求めて欲しい。設問の言葉が行政用なので理解できないことが多い。「市民主役の地域づくりの推進」と言われてもイメージが湧いてこない。具体的な言葉が欲しい。
- 大変だとは思いますが大好きな山陽小野田市が良くなることを期待している。私自身どうしたら良いか具体的に答えられず、情けなく思う。参考にならないかもしれないが、いつも思うことを答えたつもりです。
- このアンケートに関しては設問が漠然としすぎて答えづらい印象を受けた。
- 設問の内容の大半が私にとっては未知の領域のことで、また市が全力で取り組んでいる「整備、推進、対策、保全、活用～」とは具体的にどの様なことをしているのか知識不足で「わからない」という回答になった。これまで親の在宅介護他でいっぱい日々の日々で周囲を見回す余裕がなかったが、このアンケートをきっかけに関心を向けてみようと思う。
- 本アンケートの「3. 市政に対する評価と課題」の間7~20の設問が具体性に欠け、どんな事例か例示すれば理解しやすいが、実際に体験や見聞がないのでわからなかった。
- 私は市に関係する様な仕事をしているわけでもなく、ボランティア等の活動に参加しているわけでもないで、アンケートの設問の意味が理解できず回答に苦しんだ。介護される様な人や障がい者も周囲にいないため福祉もことも知らない。アンケートで初めて知ることばかりだった。でも、山陽小野田市は生まれ育った所なので、こういうアンケートを通じてもっと私みたいに無知な市民へ市が取り組んでいることを広げ、市民に興味を抱いてもらえる様にしていくことが大事だと思う。その上で、より良いまちづくりができるのではないだろうか。でないとこんなアンケートは無意味な気がする。
- 公共施設等、利用機会が少ないため満足のいく回答はできなかった。
- 今回のアンケートの結果が知りたい。集計後プリント等で発送して欲しい。アンケートを何回かしたことがあるが、その後が全くない。他の方々ほどの様にお考えか知りたい。
- 町づくり市民アンケートは、小学校6年生の子どもと読み合わせをして記入できる程度の文章であるべきと思う。
- 町づくり、現在の状況を把握して答えるのが難しいアンケートだった。アンケートの回収率はむづかしいと思う。何とか答えたが、もっと具体的、簡単なもので、何を知りたいのか、今後どう生かしたい

のか報告をお願いします。住み良い町づくり、年とっても住みやすい、若者が楽しく生きる町づくりをして欲しいと思う。